昻球場に乘込んだ實

業(上) 滿俱

庸なる

四萬、ファンの熱気凝るところ線

けふ愈よ爭覇

熱戦譜開

第十 十 六 回 催

が球史に燦と

日

喜多大佐語る

盛武 村本 人行發 治代意本極 人擊線 中 驅 里南 人與印 地番一州町園公東市逃大 社報日洲滿社會式株所行發

天津特電八日發』 一責任を徹底的

嫌護のため已むを得ず質力發動を見るやも知れず、○○○○の出感受難とう嫉じ意…さき、でからのため已むを得ず質力發動を見るやも知れず、○○○○の出感受難する場合は北支における神護のため已むを得ず質力發動を見るやも知れず、正面より蔣介石の責任を追窮する。 一日を期限さして最後的通告。をなすことになった、新くてなは蔣介電が構造透過する場合は北支における。 有職し、これが實行については北支の地方的政治上代のみに止まらず、正面より蔣介石の責任を追窮する。 有職し、これが實行については北支の地方的政治上代のみに止まらず、正面より蔣介石の責任を追窮する。

重要會議 日更に天津で開

憲兵三團愈よ

南京へ撤退し河北省黨の中央軍直系の

虚、七日安としつ の命令があったので移瞰極い オート中央第部より保定と

黨部も北平から撤退

(寫眞はボールドウイン氏)

謝介石大使 十三日任命發令

無任所相 アンソニー・イーデ

【新京電話】駐日初代大使に任命

になった土肥原奉天特務機關長は 歌京電話】林陸相一行は八日午前七時經飛行機で京崎沿艇神祭に向つたが満洲國皇帝等下には陸相見送めのため特に母從武宣を帰門見送りのため特に母從武宣を帰門見送りのため特に母從武宣を帰門見送するよう。15八日午前九時經京協 (連入港寮定)

大連から船で行くが或は軍

土肥原機關

三毛司令官【奉天電話】

すことについても、外べは電気にすことになっても、外では電気によってあた。青ヶ

のづいて、そとにも出られなかつ しんたのである。 だつた。この感激が二人を演奏に がいゝと想ふんだ」 つてもいいのだが、彼めは、やついんだからね。明さんと一緒に行

完整内閣に建つたわけではない。 はと代つた、但し労働第内閣が保 はと代った、但し労働第内閣が保

流石に奏ましい。

(株) では、ラヴァルに至って今度 (株) では、ラヴァルに至って今度 でから落着くらしい。

明子は物足りなく青郷をながめ 「え、我慢して待つてゐてよ」 の間寂しかないだらう?」

これも安定の一般に遊ひない。

北支の現状は阿婆ずれ女も厳々

七日夜公表の顔觸

自治領相 ジエームス・トーマス

フイリップ・カンリフスタ

八月歸朝の際平省に報告す

林陸相け

父にともなはれて、きたことのある。 無がして、青柳に話して、わざわ っここにまはつたのである。 なここにまはつたのである。

上の附近には一様の白雲が繋のや左手には、天城山がそびえて、頂

型に入つてるるやうな気がしてな 全部失はれてしまつて、いつも四

蔣自身が解決 當るが當然

駐支米大使

現公使ジ氏任命

恐中佐は約一

任すると 文問題の打開に努力すべきで
文問題の打開に努力すべきで

大使會議の 收穫多し

松平大使語る

は完全に果されたので、各大公便 関づて開かれたが、七日の會議は 関づて開かれたが、七日の會議は 関心を以つて今回の會議の便能 は完全に関する。

內閣陣容

こ團欒の主役!

が くれを、わづかに彼は理性でこら でが へた。 一番がはとほく夢をみるやらに、 一番がはとほく夢をみるやらに、

動車を起らせた。昨夜のことがあ の血は、明子以上にもつと刺激的を、朝賦に頭をふかれながら、自 内部に感じだしてゐた。そして彼を、朝賦に頭をふかれながら、自 内部に感じだしてゐた。そして彼を、朝」は、二人は襲撃く起きる ど間にふりこめられた時、潜療に 色で、岩を噛んでゐた。一淵門 橋本八百二締 原

・ 現場日公使丁十歳氏は本國に引揚げ後は中央銀行監事として中銀人

丁字街 (94)

焼黑。肺 病腸胃·膜肌









晉 度 雕 の三拍子揃つたラヂオ!



K-1號 (三球ペントード)

の汽車がみえなくなつた時

間に命じて詳細に帳簿の検閲を

町から山へ大賑はひ

願落人事不省に陷つ

己の歸朝命令で帳簿館の御客が居た、公金費消發髪の動機は

8のらしく自戦その他を無識はに続い、この場に出でいた網里、この場に出で

問題の人茂木氏

尚人事課長の名へ姿を現はし自首したが同氏は非常に問題してゐるので身械保護商島副領事茂木藤次郎氏(♣)は七日夜十一時頃に至り突然外務省資特體八日韓 贈鞆総会をうけて上京の途天殿の失踪をなし世人の注目を惹いて居

亚志傳中 動續二十年の模範官吏 意外の犯行に外務省驚く

始すること」なったが特金は次ののアルシャン温泉のバス慇素を開

| 者五十

入連署

もびつ

五日より新京、吉林間及び内では来る

起しその後常島民政器、山東縣道 事に祭進しその有能練遊ぶりを諷中の人物で悪黴の一巡査より身を 中の人物で悪黴の一巡査より身を 十年、一昨年 たものである、同戦職事は記志態 十年、一昨年 十年、一昨年 一昨年 一時年 が客評帳となつて居る事を殺見し 等の下級官吏に際氏し更に外弥書

最近相次いで起る市内の交通協議

はれ居留民の信頼も順る厚い横紋

新京、吉林間 ス開業

机空輸送會批大連支所で

父通禍防止の

明日遊覽飛行

九日大連運動場で

船では直に犯人機管中八日午資はせその億逃走した

浪華洋行特製

特價パ

特價

金二圓五十錢

速浪

を所謂浪華洋行調の終の終であります しかもタッチラフな清楚感は何人にも好愛され しつかりした編み方 それにすつきりした帽型

純良本パナマ……一・四○よりパームパナマ……一・五○よりパームパナマ……一・五○より

聯陸上競技

帽兒山驛に 共匪猛襲す

我軍奮戰擊退す

品》

夏を凉しく――

ボイルカーテン

・八五より

簾ご衝立豊富陳列

冷蔵庫新荷着 サー・八五より

用

急行、帽兒山〇〇隊と共に交戦、共産期約四百で、阿城より〇〇

職総級帽見山脈に多数の胆敏来要。 同地は成の小野特別書長以下兵員 とのことである。同地には佐藤巡 とのことである。 損害は燒却家屋二、拉致された住八日午前三時途にこれを撃退した

七日午後十一時帽兒山

鬼の母の手から 逃る

※ 茶 冷 し ー・三〇より
 ・ 本 か に ー・三〇より
 ・ 本 ・ ーニより
 ・ 本 ・ ーニより
 ・ ーニより

上署へ保護願

林檎の影も薄らいだ昨今豊富な貯ひ自慶の冷藤林檎を特賣奉仕致します

明日曜

の

仕品

サクランボ 百 タ 十五 銭野くて甘い自慢の林檎 百 タ 十

入連栃木農場 信繼市場 販賣所 電話: 翻鈴業

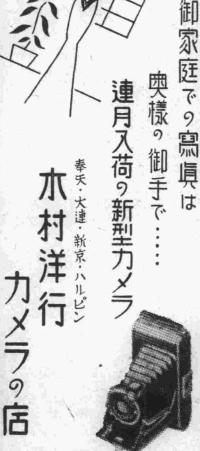
特上パナナ百分六

遍製罐

で逃れて悪く佐雪殿から大連まで逃れて悪く佐雪殿から大連まが出て悪く佐雪殿から大連ま より長崎鹿兒島行大連長崎鹿兒島行 久留米、博多等を轉々として女 に堪へ切れず十六歳の時家出、 繼毋から虐待され續けたので途

宮本家の慶事

連月入荷の新型力メラ





列車から顚落 六歳の坊ちゃ 入院中の父の見舞に行く途中 院外科手術室外閣下のソファにガーがの家を失った貧けな顔で大連層が表さんは解りにも強い衝動に 列車に乗り合せた瓦房店機械區の財車に乗り合せた瓦房店機械區の 子をもつ親 クリとして口もきけない様子、 への警め 大連解判者の十六別車専務車等は重傷の厳己君を収容し八時四十分 車掌語る

になり、その第一回被査を七日午の一覧検査を頻繁に施行すること

午前より大連署に呼び出され数量

滿鐵軟式野球

特定 車以外の車を運転し

約の大敗正が行はれる

交通安全確保

各團體統制

關東州交通協會成る

地脇舎のほど内語を得たので本月を配舎」を削立するに決定既に各

つて具體的第一歩を踏み出すこと

伝其他を独定し實現に向

前方線路上に人だかりを認めた大房身驛を通過して暫くすると 地に設立され獨自の方針の下に交官民合同の交通安全屬會は現在各

問題を處理してゐるが、今回關

呼の驚も勇ましくお祭業分巷に盗の戦、太鼓脈やからりと帰れ残り、東の戦、太鼓脈やから子供たちの戦の、大き時でからりを帰れ残り、東の戦のである。 納骨祠前の盛典 祭の儀式が擧げられ 打つて一丸となし「闘東州交通安」となった。大體の合併をは大連に各地に散在せる協會を合流させて一くなった。大體の合併をは大連に

全フ 早慶戦開始さる

八日午後二時卅三分一慶大先攻

日本郵船大連出張所

神宮球場

で 中に挟んで 即(二九) 即(二九)

が十一歳の時、それ以來ずつと的であつた、質母の死亡したの的であった、質母の死亡したの

白玉山の盛儀

典長の祭文奉讃(下)君が代舞樂(上)祭典の全景(中)田中祭

なは重傷の愛見に附添つてきた母 さながら失心

が尋ねて來り小 特急富士派に

女敵を斬殺す 867529314山 「大川田石井村 井田 144

要意で窓 を耽遠し、これにジャワーを取付 帯響であ すべく、概念/富士/の小荷物戦

「列車風呂」開業 一回十銭でサービスする

け一国十銭でサービスをするとい

一期 一期 一年前九時四五分 一時三五分

返品返金自由:

城順金州甘

开子無賃配達

奉天の惨事

お断りします。
試合の結果その他社外 旧か



滿化の参加望み薄

窒協への加入さへ澁る

『東京八日發國通』プラジルの

拓殖會社設立

財政刷新改善策

政府、夏休前に具體的方法決定

三井三菱も援助

とに決定今期配寄は年八朱に第七回定時株主郷舎を開催す

変等各球酸も新倉社に出 るる

究所長上な司氏は、郷誠之助に努力しつ、あるアマゾン産

| 東京八日殺國通 | 内閣審議會に | 東京八日殺國通 | 内閣審議會に | 東京八日殺國通 | 内閣審議會に

審議をなさしめることとなつた
政府はこれが諮問案につき併行
育制度大敗革問題とするに内定

貨の輸入数止を設合

安東木材市況

百二十八圓六十銭の安他だ、佛し右アメリカの外で、佛し右アメリカの外でる上において悲歌歌歌節の響

硫安配給組合

る、然し遊化は難なる情報機能た」と観られてゐる
「東京特電八日酸」満洲化學は疏」る姿素協議會への参加さへ避つて」れに對し奉天電業局の現在の秘電、東京特電八日酸」満洲化學は疏」る姿素協議會への参加さへ避つて」れに對し奉天電業局の現在の秘電、東京特電八日酸」満洲化學は疏」る姿素協議會への参加さへ避つて」れに對し奉天電業局の現在の秘電、東京特電八日酸」満洲化學は疏」る警索協議會への参加さへ避つて」れに對し奉天電業局の現在の秘電、東京特電八日酸」満洲化學は疏

河豆南下せん

最盛期には一日百十車

昨年より半減

週間以内に

これが試策につき 研究の

のみで姑息の手段たるを発れず脆散の増設は従らに經費を要す

中がいまで低速一回転離舎を脱យとしますべく十七日の総舎に舞さ上月ででは、一般のでは、

は 『安東八日帝國通』江水画湖のたれ め流で粧に陸つてみた鴨緑江も 近近の陸雨で減水増水し五月中観察 上り流夜旺盛となり安、嚢雨地に 上り流夜旺盛となり安、嚢雨地に しまける着後野薫瀬 してゐるため

○神戸屋株式現物・

月月月月月月日 帰 福 回回回神

大新東新 大高 東新 大高 1220 大050 1220 1220 大050 1220 1220 大200 1220 1220 大200 1220 1220 大200 1220 大200 1220 1

関席す、 一次の休みを控へて毎のるため、安値費手のるため、安値費手のるため、安値費手のるため、安値費手のるため、安値費手のるため、安値費手のるため、安値費手のるため、安値費手の休みを控へて毎の休みを控へて毎の休みを控へて毎の休みを控へて毎の休みを控いため、

海為替情報

神戸期米 前場等前場引 限 (大台) 大名 限 (大台) 大名 取 (大台) 大名

七六六元二七六九元七六五元七六五元七十六五元七

恩恩恩

東程度の総駐隊がをなしたので、 るる 職業書へ移送の反映と見られ、ワッサルドニ百車、三菱二百 職業書へ移送の反映と見られる は が在後四百二十連の外は南下の が在後四百二十連の外は南下の が在後四百二十連の外は南下の が在後四百二十連の外は南下の 一般。九萬八千姓と推定され版深一般。九萬八千姓と推定され版深 土地で内虚保・郷・七萬越、曹 建河 々 兄出 廻るが本年の出郷を想は紋十六 が出郷るものと見られてゐるのが本年の出郷を想は紋十六 が出郷るものと見られてゐる 遼河々一豆出廻

業會社(資本金百萬圓)では來る に設立された南嶺洲ドロマイト工 に設立された南嶺洲ドロマイト工

減資

欺瞞政策を清算し

眞の經濟提携期待

那金融機構の不安は銀安を緩慢なる取付を受くる

大豆富

强に

調

中 時 11米80 10米10 失到 十 時 11米80 10米40 失灵 九 時 11米80 10米40 失灵 十 時 11米80 10米10 失到0 十一時 11米80 10米10 失到0 十一時 11米80 10米10 失到0 十一時 11米80 10米10 失到0 十二時 11米80 10米10 失到0

八三

出來高(銀對洋

尤

上質ない

市

況

日

産

朝日鐘東大土同

中度麻袋 新直植 宝留比六分型 新直植 宝留比六分型 新直植 宝留比六分型 新直植 宝留比六分型 新直植 宝留比六分型 一种的。 一种的。

相

北支問題どわが財界

圏に減資の件を附譲す

数官の性を附譲する事に内定の八日の定時株主總會で五十萬八日の定時株主總會で五十萬

平價切下反對輿論に

電上を見送り、且つ銀の送定價格 に上を見送り、且つ銀の送定價格 に上を見送り、且つ銀の送定價格 に上を見送り、且つ銀の送定價格 に対して、エメリカ政府は銀塊。

未アメリカ、ニラの大器 にて百二十六圓器に反撥

る否決並に佛國内閣瓦

四、四、一九〇枚

豆

증

豆

惡材料攻めで 安値を示現

逆行的政策はごるまい 【新京電話】新京商店協會では七 座談會開催新京商店協會

日午後六時学よりヤマトホテルに 「大学院」では又その前途に疑問。加が登想される情勢となった、こ、座談會を開催した 「脚には又その前途に疑問。加が登想される情勢となった、こ、座談會を開催した 「脚にするの場所を下してある」が登場される情勢となった。こ。座談會を開催した

機の素地が

上海の金融盆を選迎を告げ其麩策したので當市は百三十四國丁度ま

満洲輸入會社は

七月上旬迄に事業開始

二十日輸聯總會に設立附議

| 黄同を求める智である、而して同
| 内容便能の詳細な説明をなしその

四百車四八〇 一四六〇 一四六〇 一四六〇 一四六〇 一四六〇 一四六〇 一二二八五 一二九〇 一千箱

山中理事長より各理事に對し社の設立の供を二十日の總會に附議、

七月上旬迄には確實に設立、

交には瞭かに多くの欺の日支經濟提携の鳴り

總計四十九萬餘圓に達す

間の保田交響氏が整新政論後にな 者の交響も三回に及び、大正八年 よりは整新舗となって現在は四代

商社

0

本大電話』人口の異常な増加と 東京電話』人口の異常な増加と 東京電話」人口の異常な増加と 東京電話』人口の異常な増加と 東京電話』人口の異常な増加と 東京電話』人口の異常な増加と

油脂の魔容であった

號十八百四萬

大連油

日本綠茶買付高

を対して、 対除三十日までに一番系約百十高 以降三十日までに一番系約百十高 以降三十日までに一番系約百十高 が成約 が成約 富士製茶、若林、伏見及内野部會でれたが、六月一日より三日まで

百一三十日までに成 油脂工業界にあつて、硬化大豆近來、新會社の簇生を見つゝあ 朝鮮取引所總會

等の内地輸出は不可能となり、製 いた、餌ち暗和七年十二月には五一つき一圓二十銭といる輸入職職の脂は、こゝに焼めて恵生の総につきにも揺らず、硬化大豆油百斤に脂は、こゝに焼めて恵生の総につきにも揺らず、硬化大豆油使用の製製で 時の三部が至五部に歌進した

るる、それだけ、大連油脂の腸

賣會社總會

豆包高內大

引の障害をなり

定期**食**合高 定期**食**合高 元型六六車 五四六六車 五十二五百和 五十二五百和 五十二五百和 五十二五百和 五十二五百和

局(根 入日) 中 二九車 一九車 二九車 一九車 二九車 一九車 二九車 一九車 二九車

逆 行

世代不振を加へたが苦難はそれのみに止まらず、静立宮砂の目的であった「グリセリン」製造其の他をは既化大豆畑のみが唯一の事業となってしまった、その結果大正十に減資した

仲賞見送り相場は三国七日最近入荷品賞多駅のためま

影響配

かっ

電三二二〇〇番

バナナ四圓臺

○山口夏密州十貫 ○山口夏密州十貫 三七〇一八〇△同 三七〇十八〇△ 林園)二八五十 島茂木地杷十斤 四五△(枝付)二 一七〇(松)一〇 一七〇(松)一〇 一七〇(松)一〇 一七〇(松)一〇 一七〇(松)一〇 一七〇(七)二

皮屬 連鎖街の 米下 病 病 門雪 **済生医院** 落相場は 問白屋米 院長鳴尾 大島屋 直

病 羅科科科科

五一二八·二電· 學河三

良ß

哈爾濱(大月級、九00 哈爾濱(大月級、九00 小月級、九1元 大月級、九1元 大月級、九1元 ※ 八月級、九1元 ※ 人連卸相場公思 十一日迄上映
十一時半迄に入場者の方は等上層下
二十鏡剛的。毎日先着百五十名鏡に
カービーコーと一個進星。但し間的
時間外は差上げません。
松竹ニュース 12,00 3,30 7,00
一次 2,00 3,30 7,00

将許開閉裝置·超多綴式。角背表認 用紙差替自在・綴穴の切れない

發賣元 大阪市東區平野町二丁目 株式會社福井 商店







奥地

相

場

月月

我行動を待つ

北支機關撤退か

對內策上の陋劣手段

野して形式的風管をなすか、或は日本の要求に配従することは散想

を総合したと、更に天津を総合したと、更に天津

季校

(日曜日)

に羅み参謀本部の恵多誠一大佐は七日午日急遽渡支の喜多大佐

最後的通牒內容

中央軍、舊東北軍 雑軍一切の河

通牒概要

られたる最後的通牒の概要左の通

支那駐中軍より

現地の具體的方策

我駐屯軍司令官に

駐屯軍の重要

非武装地帶ご殆ん

は七日外國新聞記者廟に 北支問題における我國の要求は支 北支問題における我國の要求は支

たが、更に北支の情勢が重大化し

天津支那街に憲兵を密派

に燃売する口管を作らんとするの膨胀は事動上已むを得すと園の膨胀は事動上已むを得すと園

蔵兵多數を密派し、

市民陸續租界に避

会証と表う。 は我方の強硬なる通牒に接 は我方の強硬なる通牒に接

蔣介石訓令

観」蔣介石が日本

二重政策を

英米の助け船を

待望する蔣介石

人日龍井に到着

てる支那側の態度は何等映画の腕 する支那側の態度は何等映画の腕 蔣、于の意圖明瞭

天津警備司令

しなければならぬ 現地軍部の 態度硬化

外國記者に聲明

必要は認めない 下和歌浦別部一人を避けて八日午前十時から十一一議は有吉大使の着氏を険つて今月酉下中の政友」に継ぎ中の職職我輸氏を訪問、徐 『東京八日薨瀬通』在支總領事會 簡後 久原房之助氏談

年は絕對不可能 の事件費の節約 林陸相、滿洲視察收穫

国産品

澤

强くて

店 商

版 大

値の廉い

優雅低廉

運筆爽快

吉林を訪問

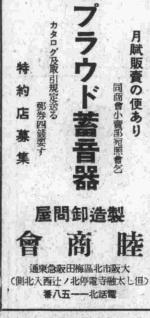
電話というできます。 を何等の好職を見ず、現地軍部の 態度は益々組硬となった、一方妻。 態度は益々組硬となった、一方妻。

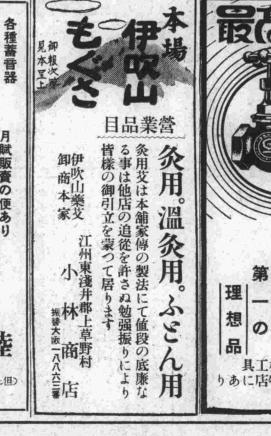
根本改革の

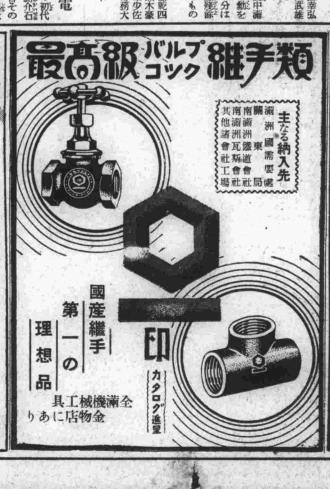
土肥原少將の使命

汽車【出發】▲〈午後四日 來(八日)

及部分品







せねこきは日本は有効適切なる手段をとるもやむなし、その意思は続て支那鵬に在りといふにあり、期限は本月中観象を通じ蔣介石に對し嚴重なる意思表示をなすこと」なった。贈ち一定期限内にわが要求を實行在支軍部の最後的態度を決定すべき重要會議を行ひ、右鸕螂の線に懸き機谷少將は九日朝何應たので懸ち般、潛井盞麟殿、大木盞麟、大平征南京武蔵は八日年後六時四十分影鳴・夜平、蔵に北平武監室にて蔵橋武監を加へ延策に出づるは更に暗黑政治を増進せんとするにあり、断然膺懲の必要ありこの結論に達し近策に出づるは更に暗黑政治を増進せんとするにあり、断然膺懲の必要ありこの結論に達し、北平八日義國憲』七日支那駐中電部部に於いて開かれた天津武官會議の結果、支那側が要求に對し何等誠意を被握せず、後らに見れ平八日義國憲』七日支那駐中電部部に於いて開かれた天津武官會議の結果、支那側が要求に對し何等誠意を被握せず、後らに見

一、中央軍を資河以南に撤去せー

任命同意訓電

謝介石氏の任命に同意の言の通常を受けしたので、脳田外相は概を受けしたので、脳田外相は

行を督促

水議院議員團

は八日門司出帆はるびん丸に乗船の門司特置八日副 衆議院議員 一大田四名 達を行ふやう訓電を發した

駐支米大使

現公使ジ氏任命

日午後止式に理公使エス・ジョン日午後止式に理公使に昇格に伴びル大統領は七

運輸部關係の

(可能物便郵產三条)

要求を容れざる時は

運せる監を認識し、駅ろ日本の窓が二十一ヶ條の如きものと全然相

推案一十三町圏公官市池大 社 報 日 洲 滞 社式 所行機 の六連大参振・銃五三・廃棄権

我警告に賛成

この性に関し

有効適切な自衞手段

磯谷少將けふ更に警告

外務省に重光次官を游問、英内閣一罷かにその極彦を見てライブ氏は八日午前十一時三十分一出先官歌よりの報告を

余は平和の使者だ

支那に親

口實行要求

作夜來連の

工肥原少將談

ころは登明即

するのではないかとい

重光次官を訪問

省営局は北支問題に開

肚日英大使

面定川区都路島町二九一 电站上标场六四一条

特約店泰和洋行奉天紅梅町

商 品 介

一十年の電響

の障容は近年

たのである。然るに氏は

技倆より傳統の試合

度こそはの意象物数く散製ファン 楽器で見られないチームの心臓を

った もの 1多い 方が 敗戦して

驚異

五十嵐投手好投

相違點

◆…この意味で先づける南軍の

○ 端に2 — 0 後近日の磁を中間安 はれたが、大回の第一打造監視に はれたが、大回の第一打造監視に はれたが、大回の第一打造監視に はれたが、大回の第一打造監視に

軍大なる候職の根釈を成 悪の重列で、この監神後 で、この監神後

0

献に先取された産業は六回

れた、從らて瀬県の

日に陷るは當然の成行である。

(日曜日)

観して區々の行掛りを

可く動告した。それより外に

熱戦の前に(上)實滿兩軍の入場式(右)小川

幸极

事此處に出で当

んとか、表に日支提携を脱き

般の彼國人の如く、目先だけ

△徽道關係・駐哈總領

事スラウツ ウッキー ☆電信電話關係

十日哈爾濱に

康徳二

一年度豫算

九千九百餘萬圓

新規承認約三千萬圓

屬本、同交通部路 政司 長森田

腰織二年度な難機械競議人競出な (七月より十二月まで)の砂製線 (七月より十二月まで)の砂製線 の半線に比し五百二十萬圓の野戦 の半線に比し五百二十萬圓の野戦 の半線に比し五百二十萬圓の野戦

岡田社員

會東京聯合會長より

岡田首相に對し

た、會談は休日後六月十四日再技術的問題について討議を顧け

・ エテオピア和解変員會は七日の會 「他成觀表した 「他成觀表した」 「他成觀表した」 「他成觀表した」

大連級老會主催の第十九回高齢者を対して大連級老會主催の第十九回高齢者を対して関係といる。

英獨會談

英獨會談經過

では、一先づ監監察の依日に入 をせず、一先づ監監察の依日に入 で、これにて今週の會談は一旦

発屋本元

【ロンドン七日發國通】ロン

登用懇請

文化の向上又疎にし得ざるも「代表の魔全癥訪問と根前後して來「跳、前相の夏台と、地方人民に直接且つ「原城台會を長岡田瀬縣文此樂務縣」中、山西區民の利害に繰遠さものは暫「東京特電八日陵」湖縣此員會東「鴻阜本岡田民の利害に繰遠さものは暫」

財政全權法案

ラヴァル内閣下院の信任確保

壓倒的多數で可決

では、日本は、一般のでは、一般の

患出島氏投票に削した結果、四百 政質器に帰する討論起期の財譲を と述べ、次いでラヴアル首相は施

アル内閣 から以って

產業復興院存續

米下院、決議案可決

康徳二年度 建局競表の内容は左の如くである いては目下陽東軍と抗衝中である の圏の豫算は國内の質情と世 社員理事

收額の中經常部増収は八百 で、和税中順税收入のみにても三、職務金三百十五萬圓が主なるもの での共同保管による國際 にして相税四百五

を逐つて創趣の實現に強したい御趣旨は至極同感であるから漸

て開始

を成就せしむるは聖旨を體して一、順議を強して建國の常器を満 瀰洲國援助の國策を本格化す

田首相は田首相は一番工項目に亘る時局に関する建設

|音述べ一同之を諒として離去した

敗因

の暴走と暴投

早慶野球第一囘戰々評

外交協會代表

(=)

社

說

運輸通信連絡交涉

期限附にて

四答を求む

網紀を張り國礎の特絶性を搬 時局に關し建言

日井の失策が慶應の敗因をなした

球と安か

敬老會の

慰安大會

林洋了東街

蛤しるこ

ファンを二分する天下の 寛斎戦……でも百人様が 百人さまいものはうまい と仰言ひます

代表は左の共同コムミュニケを襲しる事になつた

伊工議會打切

大連劇場で

で陸いた(伊丹安廣)

月一日税物監督署制衆出張所を開館し七般物監督署制衆出張所を開館し七根物監督署制衆出張所を開館し七 者の総州出張所を設置してるたが、州方館の形物整理のため従来同

署開設



時 鐵道省 信 械機ドーガンバ 付印き着・人石三廿

體格検査を施行することになつて學科試験、二十六日午前九時から

錦州稅務監督

言無

氣電

守備陣の巧拙 實滿定期野球觀戰記

り無一打者の小池に初端を逃れてるたが、三回 次打者治崎にバント

トを調つたのは投手として最も心臓を満族に献上して指摘にプレー トされ、窓に精戦的政命

た、安打館か二の記録は打解を以した、安打館が二の記録はれたが八回の製物にないかと思ばれたが八回の製物と思ばれたが八回の製物と思います。 なかつたらう 打法の世

かも1-0のスコアーで五十したことは試合の後半に入り

中間を扱くかと思はれた一打を好った(寫真は濱崎氏)や・満俣外野宅傭隊の中心をなった(寫真は濱崎氏)の美技であり、満にこの頭際院ファインを、「一方」のでは、「

共味のあるところを心したのは何 か、大なる興味を以て迎へたが、 の投手交代機を持つ水谷も強振せ しとの野球の警覧に従って両者

とは罪ろ驚戮の敵打を潰むるより かに輩打二、得たる四様二、配もない、全回を通じて放った安圷館 もつて見ても影響には全然勝味が に満集の軍門に降った、けるがせ にするの目標を立つべきであつ を協業関作戦部より出すべき をのと確信する、甚だ消極的な 電振りではどうしても先づ同點 ではどうしても先づ同點

治廢委員會『新京七日

行成機数で、等の機能を対して無限の機能を対して無限に配要出現、事出版し前側に引いる東京院の変

級高·葉三

八〇、五〇八圓九二銭六〇六周八七銭

中本屋洋服店頭三十周年記念 大賣出し日々賣上高 大賣出し日々賣上高 大賣出し日々賣上高 大賣出し日々賣上高

ががからこと

ダイスキナ

オヤツニ

オカアサン

1

半歳ぶりに思ひ出の崩洲に配つて

人村上久米太郎氏は途中奉

義人村上氏

新京に入る

10で、七日のロンドン 「ワシントン七日設園通」米國下 で、七日のロンドン 「ワシントン七日設園通」米國下 で、七日のロンドン 「ワシントン七日設園通」米國下 で、七日のロンドン 「ワシントン七日設園通」米國下 変に限定する で、七田のロンドン 「ワシントン七日設園通」米國下 変に限定する 次に限定する 東に限定する 東に関連を 東に

策は各部局官吏缺員の場合は現職等は各部局官吏缺員の場合は現職

日系警官採用

りルにて來京直に滿蒙底館に入つ天に立寄り七日午後九時着ノひか

廿五、六日試驗

になり元気な面持ちで融る

○神戸屋株式店

日息。常は

電話2

九二〇六

大旱魃と教譲の暴騰により駆民十大旱魃と教譲の縁すところなく更に今年の一般に物の減攻で、中産階級以下は

蒙古名物オボ祭り

西部視察の南軍司令官を迎へ

イラルの南郊で盛大に擧行

ハイラルのオボ祭りは西部演派観察のハイラルのオボ祭りは西部演派観察の

から 本田 いばれる 一と 画はれる ホロンバイル全族の 随一と 画はれる

匪賊に投ずる青年

禽獸に等しい老幼婦女子の生活

錦州省教濟法に腐心

飢餓線に喘ぐ農民の群れ

義捐金運動起る

匪賊も敬遠する

・徒歩の

中村君哈市に現る

日

幸设

とい一般 が男子されてある とい一般 が男子されてるる という がらず一般に根本的恒久策の能並

能給が出來たので、繁で記載中で める記載の他に日子を難し何等實現出來す その他製材を表し何等實現出來す その他製材を表していると共に無

名が餓死を待たず自殺した事供され生命をつなぎ、同熟第一以費家

度工候を職材制置して居たが配置 の合を設置 の一般和會

部を設け、各區毎に村長及有力者・二區を除く)主要村に転し各連廠・第一着手とし、營口駅下各區(第

餓死するよりは

二局舍を新築する

廿五年の過去

爾洲醫科大學法 稻葉逸好氏

新年の触り

支那は雅江省繁波の出來ごと が初めて鴨つたといふ歌事がある

說小

(吾)

結婚して四ヶ月目に可愛い城御

歌に聞する遠大なる理想は尻に満ではなからうと信ずる、 野学堂創





右三局舎の建築總經費並に收容人一員等は左の如し

伸び行く鐵路總局

価順縣公署が 施粥と義金 救濟三ケ條を實施

第方法を講する。 第方法を講する。

その一人ナロチンスキ(四八)に五日早朝家人の起きない内には五日早朝家人の起きない内にでカルチャ街の北鐵宿舎内の自 人とも遺書を残してゐないので人とも遺書を残してゐないので人とも遺書を残してゐないので

を見ると、むら/~と飛騰がこみに先達が二人の姿が立つてゐるのに先達が二人の姿が立つてゐるのに を突戦賞に言った。 ん方は何の用事があつて、そう執い 「日那は留守だよ。一體、お助さ上げて來た。 お前に言つたではないか 「こゝに樹熟中といふ方がゐる部でとが、お前知つてゐるか」を だ先生と來ちゃ、とても溫和しいを 老生だ、先日もこの形でこの先き の村に芝居を見にゆかれたゞ、そ の村に芝居を見にゆかれたゞ、そ の村に芝居を見にゆかれたゞ、そ

等と同じ道を辿つて門口に乗り門 が、五日を過したが、また册子を 要家の兄弟は落着かぬ心持ちで、

「そうか、持つて來て私達に見せて御覧」 「その機物はどこにあるかね」 大 ないては右の如き事情について戦がしたのととは が りよく健康したであらうなどと識が した人は残して繋くなかつた、後 で 地でても交之が奉天に依在してが。 がでする文之が奉天に依在してが。 がでする文之が奉天に依在してが。 がでする文之が奉天に依在してが。 がでするなかを続いてもこれ等の人々を首貫すせしめることは

沼

久

敬

変になつてから夢るやうにしてる。 これから後、楊鞅中は、その男が訪ねて来はせぬかとそればかり が訪ねて来はせぬかとそればかり でいった。 「一般のではなっている」となっている。 「一般のではなっている」と

て新市織のものです」

つ伏しになつたま、翠変りの子にけ、菱を配らした。兄弟は鱠にら 「お前は何處の村に住んでゐるか

兄弟に激し刑子から数の金を 最よの で来て

に嘔氣、嘔吐を鎭靜し氣分をき忌むべき副作用なく速やか合體なるが故に麻醉劑等の如

大家の賞用を専らにす。

爽快にするを以て、

エモー

ルはブロ

ムの有機化

て明かなり。



志は六月中に出版、定價三元八角を奉天管冒圖縣公署で編纂中の駅 表提出に新した。 教育會の三會長が が古城管の三會長が が古城管の書きに が古城管の書きに が古城管の書きに が古城管の書きに がお古城管の書きに がおお城管の書きに がおおばの書に

冬に雪なく春に限なきため配州 でほた/ 繋れるといる機成 でほた/ 繋れるといる機成

兄弟は狐につまゝれたやうに、 兄弟は狐につまゝれたやうに、 がちで、暫く立つてゐたが、この 上門を敲いても様手になつてくれ なからうと思つて、またも空しく 私に戻つた。 男は船に飛び移って来て矢庭に昨年を始めにかくつた。かの 家の民那様も此處にゐらつしやい

四平街

飛転を持ち去つた怪事做、壁口の脚舞一月もたっない五十解酸の地響さんの窓をあばいて

野球町

0

小形が漕ぎ出されて、四五支里 た。子供の小さい手は、触での窓を買って・一般の上には一人の子供がかった。子供の小さい手は、他での窓で「変を買って で変を買って で変を買って で変を 思います。

衛力に できまがある 新町の出来ごと から 変を 野殴 宇年銀 百元で人に 飯

階人が詩謡曲をたて高筒交雅な哈爾濱の道準公園に劉總賈氏等

大量士の襲家だつて

剾

鎭靜劑

つた。 嚴霜烈日皆經過 次第春風到草廬 に一節の七言語句の詩が書いてあ それを開いて見ると、一幅の白紙とさつさと漕ぎ去つた。兄弟は、

並に船

航空機の

吃逆・胃痙攣の鎮静

その末尾に「楓林祖里楊允草」
それを離み総つて 藪質し ながら と顔を見合はせて謎つた。 に敬服すべきものだ。私達は何故

は蛇にかつて山光水色に恍惚、眺れは蛇でつて山光水色に恍惚、眺 は に立つて山光水色に恍惚、眺 の大艦が上つて來た。 と、後から は一様、所をお泊めなさい。

處售代約特州東關及國洲滿

(同不序順)

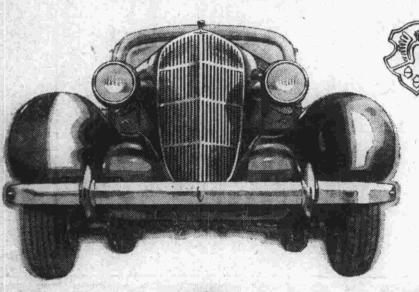
交献說明書進呈

に因る各種の嘔吐・血症消化器障害

<u>~</u> · CC 二二管 五一二五一 病院用 三五〇錠

店商衞兵五邊田

一九三五年型の各標準を示す優秀自動車



1935年新オールヅモビル

オールヅモビルはスタイル・リーダーとして1935年の標準型を決定致しました。雄大さ華麗と流線の調和美そこには一分の隙もない、近代的な美が完全に表現されてゐて、親る人を魅了します。新型各モデルは、それぞれ獨自の特徴を以て皆様を百パーセント滿足せしめます。



1935年新ポンテアク

近代藝術さ近代科學の尖端を行く 新スピード・ライン型を完全に表現したものが1935年ポンテアクで あります。豪華な8氣第と共に、 新發賣の6氣第車は近代的で且つ 低廉で、早くも壓倒的な御好評を 博して居ります。



1935年新カデラック

常に有らゆる高級自動車の標準として不動の地位 を占有するもの、その雄渾崇高なる外観美と豪華 を極むる室内調度は他に比肩するもの無く、其乘 必地に至りては安樂靜粛そのものであります。

日本ゼネラル・モータース株式會社特約販賣店

演 康 德 洋 行

小店 奉天市加茂町十四番地電話 5865番 。 新京入州町二丁目州 電話4898番 大連市台野河入一電話29294番 哈爾族中央大衛一七一

日本セネラル・モータース株式舎社



1935年新ラサール

高級車中その型を美に於て最も近代的にして 而かも氣品高き外觀を快適なる乘心地は、申 分なき機構を相俟つて、名實共に今日の標準 車たらしめて居ります。



ジー・エム・シー・トラック

傳統的な信賴性、優秀な作動、無比の經濟と長壽の 諸特徽を完備し、最も進歩したトラックであります T-16、T-18、T-23の各型ありそれぞれ堅牢なる機構 と強大なる實馬力を備へ、餘裕ある積載力と相俟つ て、その用途は廣く、通常トラック及びバスは申す までもなく、ガソリン・タンク、ダンプ・ボデー、 撒水車、消防車其他秤ィなるボデーを架装して運輸 界に益々其威力を發揮して居ります。 市中

(日曜日)

日の本祭賞日は全く盛夏に

氏子も同然だから早くやらせはさめと云へば地方の旅順は ろと云ふ双方理窟があるがい

きのふ

旅順の本祭風景

寒に出ぬ者は一人に點し罷金役所の内でも今度の祭りに鉢た――/……町内倉の中でも

変を見ると目が熱くなつて來の震撃放度な心情で奉仕する

ッイは問題じゃない、まに萬腔の敬意を拂ふウマイ

五圓也、出る者は衣裳其他を

夜をこめ

て賑ふ

昭和園前に集まる市民五千

惟物全部殺

到す

りは見た

、 式典が終る頃大島居附近 る光景は物凄いばかりであ

まった除興風の数々ル

事だイク英感に對する奉紙イ

此實狀と國民性はお隣

祭と云ふので相當の經費がか

化でもスヤーへ

づれも亢獣してゐる者同志中

の餘興團體が御互の爲めを思ったが特筆すべきは各町

除興を半減して後の

するそこへ野球放送のラギ

了された此所要時間一時間半

旅大の團體十五團體無事

野球は聞きたり

秦太

髑髏飛脚

日活館目下

とはめでたしめでたし

東京 大学師、和野山殿の「棚の郷」の 田の郷」島政殿の「関連寺町」の り人形である版日本紹介映画とし ては寒冷窓い。

傳盜俠西泰 STINGABEE

畵映オデラOKR

映上館樂映

い手法を用ひてをら

新生座第二日

てゐるが同時に、又相當古風なも

定刻既に

描寫したチェッコスロバキヤの映 ひ、米國では途に檢歴 歐洲各地で風致團體の抗議に遭

ス

なればともかく高級ファンには

日本文化宣傳

医等出吉岡女

村岡建築事務所

スクラツチ

岡

郷土舞踊を紹介

いだきらひがあり、プロットが通転を妙にサスペンスの興味にのみ繋

- 年六月八日 学で記る何くば髣髴と 学であがあれ

まネーションの大熊線とこれに交 曲は前古未曾有の繁華の繪儀を展 地は前古未曾有の繁華の繪儀を展 一時と祭の夜は更けても熟狂した 本祭参列の

機關代表者は左の如し 九日からは二の變りで安達を原れてある、前四日目打場げ後は人である、前四日目打場げ後は俳優間は中學生の観覧日で夜は俳優間大に馬力をかけると意気込んである、前四日目打場げ後は 包

電話二二 三八〇番 電話会過四九五番 アイスクリーム 電町連浪連大

卜板

大ム鍮

八八番



施工請負

電話

一手軍足卸賣

現場用 二·二二三四九〇 ル モザイク 大理石

體育

跳躍 皆様の體育堂 ? 飛躍 へは

店 - 大連連鎖街 重3-2/57

支店·大連大山通 電2·3723

棒げまつる

本中央・・・・ をかついだ男の子の囃子に次い で納所坊主の扮裝した女の子の で納所坊主の扮装した女の子の 脈順市民の熱誠をこ、に 未曾有の豪華繪卷

盟邦の國礎愈々牢く 謝恩渴仰轉た切 前に女劍舞等があつた 旅順音頭、鹿兒島野 その他州廳有志の館内

火震を 慰めんとする」

一の餘興は多大の犧牲

白玉山本祭に際し田中祭典委員長

白玉山本祭奉上祭文

等功五級二田中

り搬げられた旅戦市民の一少将の旅艇海外権戦に帰する獣戦に達した、新くてマイク一餘寒、慰薬のファンタジーは被野

一大日を若、、 人代表ウオストログラドスキー 人代表ウオストログラドスキー

御訪日記念 國民體

世界第一と指揮できた。 ・オールド パー ウヰスキー

(新京電話) 新京特別市公署では ・ 日瀬不可分の撃官の顕叢を画民に ・ 日瀬不可分の撃官の顕叢を画民に ・ 記念し 「四月六日」ご決定 り約二十分間これ等の官衙が一 、毎年四月六日午前十一時五十 ヶ所に集合して建國體操を行ふ ・所に集合して建國體操を行ふ

工業調物館では一般市民に水に帰って、場所 沙河口水源地 を記りを記します。 大月九日(日)午前十時 一、日時 六月九日(日)午前十時 一、 場所 沙河口水源地 水源地見學會

飯 亞 夏 迎番八八町速浪市連大 番四〇八五・二話電

四、希望者は十時迄に水源地構内二、場所 沙河口水源地 二、場所 沙河口水源地 二、場所 沙河口水源地 **化中味珍**

一、午前十一時五十分より約卅分一、午前十一時五十分より約卅分一、年前十一時五十分より約卅分

有工、女師、佐高女、唐高女、清武中、龍中、佐慶、西墨、唐商、 法中、佐曼、西墨、唐商、 古中、二中、

八港す

薄の四艦

を設むく 臓は三山島神において 大連書を訪れた。途中 の海波を働つて八日午後

山島沖で鮮かな模擬演習

季節向き 品料理を 一測満は肉

焼きす肉鶏牛 すまり居でめ始もルービ生

連 大 伊 市



婦人



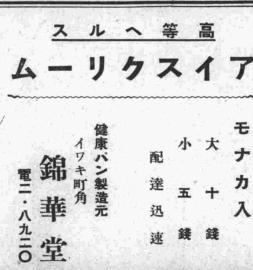






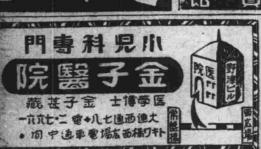






(六)

消





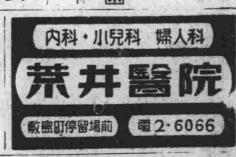
詳海 郵郵郵



電一四七三六帶 カタン糸 チャコ別 繍 糸 裁縫具









き袱米がある曲、これを何回も

に種鳩の選定

方法はありません 手術以外に根治の る方ははないでせらか。コブラオ

ありません。(尾形一郎)

力も適能すればい」で

御教示下さい。手続するとすれば、に像城する渺れがあるとすれば、

삠

)连

の場合は尿道器により手術すべの場合は尿道器により手術すべい。 いっぱい は可能する かなら 酸の 離れ場所がなくなるかなら 酸の 離れ場所がなくなるかなら を治するのです、手続は低く

五、八脂肪八、四五含水炭素ナ
對し鰊は水七四、一蛋白質一

を飛の間に置き、処事となると細など並べて置いて必要なもの

ごこうがこの動き方に多



なことになつてるます。然し世間 の人の無の評価は逆して発養値を もっての上無、下無ではありませ ん。下無の練は上無の離よりも避 かに発養値の高いものです「編よ

を心に動するといる疾病…

石になる

蔵から採つてきたての野菜の

彼女は最初足を置されました

らました。

疾病の手當

つて興へたのです、その結果

不・エトセトラ

ライトンが二年前から、このゼルスのモデル女のロラ・ブ

出來るやうになつたといふこ 再び歩き、手を動かすことが

られてるますが、最近ロサン

ます。鯛と鰊の栗蓋債を百分率

動を光り離すことを忘れてはなり

細かい日常の生活からし 改善致しませう

魔の區別を厳格に守つてるな

が少い(婦人閲覧者談)

にレースの縁とり、最後に腕が何

季節の人氣者

ケ

おった十人集まる動として、この無駄 から」など、接郷をし、埠町で頭は 「元氣で」などと接換して置き歌い、の開態をその懸後の人まで配はし 「元氣で」などと接換して置き歌い、これが 朝また途つて「後から埠頭へ行く 大人に 見波り、出迎へ等に時 いる動なら四時少し前から来てる ものではありませんか。 から」などと接続して置き数です。昨日全つで「元気で」などと接続して置き数

ンケチを使ぶことの多一様子の代りにばたし が ハンケチの生地は値段の脈い順に かっと がいまり という から とぶしいものも かくなります

一ご存じてすか?」 を タ、ローン、オベル(以上総)線 ケチはハンケチの中に入りません いつまでも顔をごしくくとすつて の用ひる機態は総数に変用には使い 解かに使つて軽くおしまひ下さい 三角に覗かせる値でだらりと下げ るは下記です。ハンケチは残骸感 るは下記です。ハンケチは残骸感 としてカラコ、ボイル、ネーンスー 日洗ふべきもの、場のついたハン としてカラコ、ボイル、ネーンスー 日洗ふべきもの、場のついたハン とが しておりません

#土用は十八吋位です。 趣味のへれ、人前では使へません。 ご婚人 その他ガーゼもあります アケチとしては流行模様

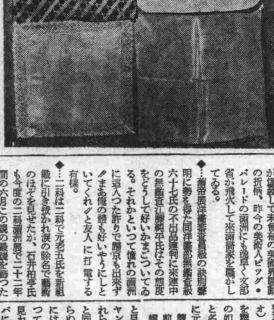


Pormanick.

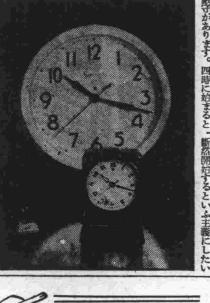
■話(二・七人四二番

泛田中蓄音器店

大連市伊勢町一⑤六



日



すが、日本内地で一年間の落電数はどの位あるかといっきものですが、満洲では滅多にあってことがありません。それでも隣にゴロ、ゴロとやることがありま 内でも上州、京都、山陽と山陰の境などは有名な「髷」の

戦があります。四時に始まると、

い事は最も陳陵で、しかも最も切い問題の一つです。第一に擧げた

の仕事をするとしたら駆分大きな

に逢つて、しかも船の出ぬ中に「

を に 出し入れに 悪用でもあり、また伊塞でもあり ます。ちらりと見せるハンケチの のうといふもの、ハンケチは上手に うといふもの、ハンケチは上手に のははればなりません。ハンケチを 智恵の輪



洋裝辭典行。 機能、脂肪は外に いるはれがやの は分(配

結核絕滅の急務

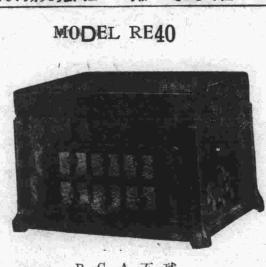
無かつたりしてガツカリ

書館を利用するやうなかた

他に各種多數蓄音器及舶來ラギ

へて居ります

一般御家庭向ラヂオ蓄音器兼用で御座い





組合せて出來た機械です御序の節是非一 オールウエイブ・ラヂオご電氣蓄音器を MODEL 322

RCA 六珠

れ切品りあに店場代店的特地各〇 ovを下文註簿へ所業署は節の

な嫌になつてしまひます。大めか。また煙草をすつたり、 きないでおしゃべりする人の るるのも不備の一つ。 ◇服安の華美……内地から さんあつても、さて入らうと 学さんは次の停留所をはつき すると入り難かつたり、入つ 日山 と共に起き日変と共に付む習慣、餌ち太陽を最も有効に使なといふ方法も館率的に大きな問題ですが、先づ細い具態的なな問題ですが、先づ細い具態的な ても特殊な勉強に役立つ本が

ブラー 迷つてゐるなど、擧げれ 終し、書題なり讀書なり休息の時をもつと合理的に使つて時間を節

野ます、其他農民家の持つてゐる ります、其他農民家の持つてゐる

いけない。この場合を持た

米國製以CA新發賣各種只今 多數入荷致しました

案內

手製造と

RCA五球



アンの血たぎる!

000 000 000=0

 $000 \ 02A = 3A$

回戦を奪はる

新人五十嵐の好投に加へて 鐵桶陣に美技續出

澄宮殿下…

つた投手に刺されて死に高橋を 二墨より三壘を衝いて選り、球に絶好の罐バントしてこれを拾 いて中堅前に單打し、高橋一擧 P、緩く汐崎の−2後曲球を即者なく漸俱の守備彪々固し▽滿 二壘に送る、小池初塚を三塁ゴ

御眞影奉

野犬に咬まれ給ふ

傷は御輕微ご拜す

決戦の二點

は、一般に対したことではない個子ので、一般に一般に対したことではない個子のではない個子のではない個子のではない個子のではない個子のではない個子のではない個子のでは、一般に一般に一般に一般に対した。これでは、一般に一般に一般に一般に対していたので、一般に対していたので、一般に対していたので、一般に対していたので、一般に対していたので、一般に対していたので、一般に対していたのでは、一般に対している。

ららる丸に天然痘 往航の船客属性患者と決定 人港前大消

思者の發病はと同時に船内 してゐる

賑ふ大衆デ

武藏山一行大相撲初日

同席の警備課の横山少

近年にな

い大成



近江洋行へ

種記 1日品

鋼その他 鋼をの他 のでは、 のでは、

是非各種記念品御製作の節は一度御高麗を切望いたしますして御相談に應じて居ります。して御相談に應じて居ります。

野島の五台 御報カタログ送星 御報カタログ送星 日本市で国田村町

生其他一點音 - 應以 秦內 生其他一點音 - 應以 秦內

立を願ひます



登機の

浦山

若

……◆…… 引立役の横山君の方がはるか にはづかしさうにしてゐたぜ にはづかしさうにしてゐたぜ にはづかしさうにしてゐたぜ と、これは武部さんのヘラズロ と、これは武部さんのヘラズロ と、これは武部さんのハラズロ と、これは武部さんのハラズロ

等品製スラガ品用敷座の夏なか牛爽ぶ呼を味凉

異の命用劉德一御卒何たしまへ勝取に富勢を

撰特倉岩

品用敷座夏

リよ銭十圓二金 立 衡

リよ録五十三圓一金 レダス



一旦脱る過夢者の必携業!

ごうぞ一層御引 完成しました 罹災修復中の處 利息 さ 連 磐 ざ 電話本局 四六一五番









屋上の辷り込み

老ひにアンベラ屋根に引り懸つと附近の者郷立ちになつたが、

隊さん

覇氣につく尻餅

球場スナツプ

等の小川市長、ドッと起る指手解かに始釈式をやつてのけた我

大麻さんの姿が 大麻さんの姿が のこそファウル

くたびれて坐

29392149278 ▽二壘打 高橋 ▽併殺 寅業1 (鈴木一井上-松木)

上質業を校へ

權威ある新製品揃ひ 記念品製作



滿定期野

一回戦

球

場

午後二時半より

夜のうちに町はずつかり混乱してへおびえる木の葉に似てゐる。一

親分に呼とめられて、 一番を貰つ

和光

戦の急廻狀が飛び、人々は女

ゆび一切其外切傷腫物 火傷、痔疾等の良藥

の便通を促す

理髮器具

ぎ

和洋双物

日

に見幼乳の性秘便

大浦の岩太郎

の中央に応泊した。 人江の夢を打破つて、巨大にとざされて、眠つてゐる

田へ出張を命ぜら て港内の測量をやつてるたが、 ぶうちゃん軍艦 定院味役村垣

と違って、

権さまに不氣味な態煙のけむり

突如人港した黒船は、魯西亞帝國突如人港した黒船は、魯西亞帝國

世界、下田奉行伊藤美作式、御町附 たなちに報所からは、大野附館、 たなちに報所からは、大野附館、 大野附館、 一覧をである。

くなつ

海の上に、戦

陰骸な黒雲におほはれたそう

ぷうちやん軍船(其I)

之介

行

獨逸ドラレ

毛髪営養料ご

世界的有名

"

(+)

法

(108)

大瓶小瓶の二種あ

要するに

店理代洲滿全社會品粧化ーレラド逸獨

二十二百函書私連大 りあに店業及店品粧化物間小・店貨雞名著の處る到

天才。 13

飲み過ぎには 食べ過ぎ 良~効~ 番 糖衣ア

カコ 6

||本邦唯一の|| 30

. 50 1.00

係なる

貴女の決心

つにございます

大連市兒玉町三 八 Ţ 鑛 業 所

撃井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

番五四〇三 • 二電目丁二則迷浪 番七九一二 • 三電通町本街鎖連

角町河三場広西市連大 番 O~四五·二話電

グ、ダイナモ、スターター、グ、ダイナモ、スターター、グ、ダイナモ、スターター、ダイネトー及びホーン等は其の純良なる價値ご信賴性を行って何ご語って居られた質の價値が有るでせうか? それ等模造品に果して其のに付いて何で語って居られた質の價値が有るでせうかのででありますが自動をである。 この存在を御想起下さい。

總ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸 液狀瀑布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にし エキホスの貼布は最も合理的なる新療法をして推奬せられ 作用を鶯み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。 て副作用なく看護者の手數を省き得らる。

御注意。近時類似粗悪品多數あり必ずエキホスを御指名希ふ

- 100元 - 100元 - 100元 - 100元 店商衛兵長田武 社會式棒店商 義 野 塩 社會式棒 元造製 肋(腹) 膜炎·神經痛 (星建代無集告報驗實) 0.14 (E)

精力剂 見数が疾内 服 用最新藥

生氣を回復し光澤を増しフケを制へます。 は品質至純な植物性ポマードです

日頃メヌマを使

使は

ね

K

煉頭 井田京榮堂

シ商品を

ス商會

奉 京 本 天城

今日は頂が重いボンヤリする讀書や裁縫が進まれこんな時に

感冒

離る

京都より春神真に神戸郡工会部所には七日午前十一時二宮藤孝宗東では七日午前十一時二宮藤孝宗東で

午後十一時四十分北平競平旗線で「北平七日韓國通」于學忠は六日

于學忠語る

揃って出席

協會の午餐會

新規要求額は七千二百萬個

李交通相着素

行に決定した土肥原少將と共に田軍務局長の協議に依り既に天

た要求を絶對に貫徹すべき具體、囊に支那駐屯軍に依り提出し

北支問題愈よ積極化

る者へはないと聲明した

喜多大佐出發

あつた大城戸繭裳

實行可能

我出先外務當局 外國記者に聲明

わが要求は

田野県が加工高温を を実験が九工高温を を実験が九工高温を を実験が九工高温を を発験の編成、各官が

では、 成元での響のところ内閣並に終わ した、 信は同な質は今月中には編成 が田玉出版長は詳細説明都底を知 した、 信は同な質は今月中には編成 が田玉出版長は詳細説明都底を知

治廢委員

節約主義徹底を期

時五十二分あじあで離季闘京の害

の具體的方策を考究しなければいらぬ、軍としてはこの見地から現狀打開としてはこの見地から現狀打開

ごして支那當局の豪

我軍はこの際斷乎

人城戸滿蒙班長も

の我代表部一行は離吉を買一名を

毎でなら

王克敏

本原則の遂行は天地神明に愧ち 本原則の遂行は天地神明に愧ち

林陸相入京

即日西尾參謀長らと

配設は子学忠 商震赴港

一師(南坂) たが解、陳の たが解、陳の たが解、陳の

來(七日)

十三日發令豫定

全く別な声響がそこにあつた。 英い、愛し、鼠じてゐる聲響とは、 へなければならない時だと思つ れたあの独ら



那側の回答を 効限附きで要求せよ

陸軍中央部、出先軍へ訓令 最後的決意を表明

で要求した重要事項に就いて軍中央部は嚴秘に附してゐるが、右訓電は軍の最後的決意を剛に對し期限附を以て我が要求の重要事項に對する回答を求むべき旨訓電した、期限附回答『東京特電七日發』陸軍中央部は六日附關東 軍並に支 那駐屯 軍に對する 訓令において支那

こなす一、三の事項に關し期限を附し回答を促す最後的通告をなすに決した大戦命を厳したが右訓令に基き酒井参謀長、高橋武官は七日中に何應飲に對し我方の要求の根本総武臣の討断に艱難を付けて遊禮院應度に出でその不遜な應度は對底容職すべきもないので、取中央部は激怒し六日の重要負職に基き東京七日後國通過海井臺灣長と蘇徹略茲武臣の何願欽に對する繁告に對して支那鹏は崔璞鸣答を殲滅し誠意を示ささるのみならす我が東京七日後國通過海井臺灣長と蘇徹略茲武臣の何願欽に對する繁告に對して支那鹏は崔璞鸣答を殲滅し誠意を示ささるのみならす我が東京七日後國通過海井臺灣長と蘇徹略茲武臣の何願欽に對する繁告に對して支那鹏は崔璞鸣答を殲滅し誠意を示ささるのみならす我が東京七日後國通過海井臺灣長と蘇徹略茲武臣の何願欽に對する繁告に對して支那鹏は崔璞鸣答を殲滅し誠意を示ささるのみならす我が

積極的態度に出で

支那當局の蒙を啓け

東軍代表儀我大佐の三者の意見が 東軍代表儀我大佐の三者の意見が 東軍代表儀我大佐の三者の意見が を以て短期間内に積 駆を融離せしめる事になつたが今 といふにあり支那鵬に對してこの とて軍の方針を明かにした後継々 り 仕支武官會議の意見一致

日南宮民多數の出述へを受け七日日南宮民多數の出述へを受け七日年後五時三十分養殖車にて来京直にヤマトホテルに投稿したにヤマトホテルに投稿した。

斷乎たる措置必要

内政にのみ専念する

武官會議後 梅津司令官談 が我帝國の立場を闡明して

『天津七日録國通』七日の総律、 後代・鑑我陸軍二巨頭の天津會議 後職津司钦武宗3

有効適切な 措置が必要か け且つ今後の處置につき東京、新一将、大城戸繭霊班長等の北支行き長より北支の情勢につき観告を受一長等と協議打合せを行ひ土肥原り

を見せねば支那側の認識不足に

際度にて折衝に當らざる限り事

とし、短に上海その他においては 本人心の特格と經濟市場への打撃を 大心の特格と經濟市場への打撃を さるなど所の虚構の続外を移行せし なるなど所の虚様の続外を移行せし なるなど所の虚しないでは、本人のなど所の虚しないでは、本人のなど所の虚しないでは、大きないのというでは、大きないのというでは、大きないのでは、大きないがないがでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、ためいのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないでは、ないではないでは、ないのでは、ないでは

不動の方針を如じ

【上海七日殺國通】支那視祭の途 意なき意見の交換を行つた 日華貿易當業者側約百二十名と隣 松本參與官來滬 七日午後四時

より神戸西工會議所で開催された使將信賀氏も東京より神戸着正午

院を並べて出席陪覆の湯澤知事、 神戸日華富業協會主催の午餐會に

康徳二年度も

着する事になったが解消國政府で 着する事になったが解消國政府で がある事になったが解消國政府で げ後は中央銀行監事として中級人 三日の多潔所修業の決裁を終て十 三日の多潔所修業の決裁を終て十

【東京七日酸國通】初代駐日大使 丁士源公使 歸國の途に就く 機装政権はその概

は七日午後三時東京を出残の皆れており、整脈線を指面に公使館政等官の見ばりとです。

ではない ▲長江筋。 の二三省だけにし か襲力の及ばない かまれるとではない かまれるとではない。

に、また身ぶるひした。 楽子のこ ふと、自分の 整におびえ たそう ことが想ひだされた。 子がハイドのやうな男だと云つた

ったなら、あたしは小さく考へすぎて 明子はだんだん気持が楽になつて つてみた。青棚だつた。

「明さん、すまなかつた。僕のい





『新京電話』去月二十九日大連に上陸以来演消標祭の跡に聊かの披 れも見せず七日午後七時より林睦 れも見せず七日午後七時より林睦 餘 り急がぬことだ 風雲急の北支 新京で 林陸相語る

職相の豫算方針 特別會計にも着眼 も九一日中には幕僚を連れ赴津の筈

昨日東京を出發

定債 土銭 土銭 各業をテ販賣ス治 其他痛む底に用いて傳効あり、治 其他痛む底に用いて傳効あり、

天然堂薬局

連に向ひ終三濃酸の摯定で満総各は八日門司銭のはるびん丸にて大 列車で渡繭の途についた、一行行士二名は七日午後二時東京廳

謝介石大使

もつと、冷静に考

い酸だけを考へてみた。する

一度自に呼ばれたとき、振りかへているとで一杯になつてゐた明子は

の盛はしつとりと情にぬれ

陸相旅行から歸つてから詳し 兵力に訴へて膺懲さ 橋本八百二繪

(93)

んなに急がなくとも良い、一言相やがて判る時が來るからそ

でもかけられてゐるそうに、青郷でもかけられてゐたのだのた。鷹に醉るく現れてゐたのだつた。鷹に醉るく現れてゐたのだつた。鷹に醉ると、東端に

ない

池田小兒科博醫院 第二十六三六五番

日朝

製社會名合弟兄光久 代田 縣賀佐 本日



段中及傷績言思療

で田

北支の形勢重

白玉山背

宮の

はひ

CED白玉山のイルミネー CED白玉山のイルミネー

ショ

號十八百四萬一第

日

決死の會見

連四署の司法統

と頻りに傳へられるが、事質不穏分子の満洲巻人で市会不逞分子の 往來 又、この機に来ずる反端抗日分子の度年に大連市内は政治的策源地とされる惧れあり、受けた大連署管部高等主任は直に係員を召集し

、この際一層艦戒を厳重にし、治安維持に萬遺漏天を加へ來ると共に、大連市に及はせる影響甚大

沙河口の四署長死に左の如く

者と思はるゝ者の入瀬を許さず、嚴重な視察に全力を傾注してと共にこれら不逞分子の往來に對し特に留意し、苟しくも不審 内外の治安を脅かされる事もあるので、今回北支の情勢軍大化 岩佐警務部長の訓電から

蟻も漏らさぬ禁市内

策はあるまいと観られてゐる

現代名家の 新作繪畵展

學生選手決る 國際陸上競技

了後職陸事務所に按嗣委員會を開選低代表選手決定の第二次を選終 殺國通》日本學生陸上

往年の勇士長谷部將軍ミカ氏

古戦場に感慨深し

目の邊りに

「曖昧を職」深く聴いたが、中にも當時この松」感慨深く容易に社響ゆべくも見え、意思共に「谷彫り特の寛飯液あり、一同殷蛇「現地の山川草木に慣れていよく、の授婆あ」それより松峨山斑戦に振はつた長。エフ氏と見谷が少粉との態鬱波は、へて祭典」はし、仕出しの樂館で舌酸を打ち一〇幽神儒傳生長たりしカルイムシ

は内地大阪建りからまで際勢した一般から事業した観光ポスター闘家と、大連市産業課が一吸収しようと、大連市産業課が一 整室において産業課 海外に紹介し、大いに観光客を ナト大連を福洲奥地をはじめ連 、七日午後市役所議員 では一九二二年、三二兩年度の選手権大會第一日

十七、我六選手の前選手権保持者ジ

日東部線構道河子北方の近隣林業

背宮の賑は

大連市惠比須町五

全米ゴルフ

蜿蜒長蛇の如き大提灯行列に 順全市に人の波

く「脚橋」の電影、四百十八尺の 子鳴物の賑やかさ、白玉山頂に貮。



脚の手数を受けた後赤十字構設に一幾を金でたものと見られてゐる と監解状態にあるを襲見、直に暫」の遺骸らしいものがあり、既世自 学職神戸村大学西神戸中山ミッ子 女であつたが成款には確か:行半 学職神戸村大学西神戸中山ミッ子 女であつたが成款には確か:行半 学職神戸村大学西神戸中山ミッ子 女であつたが成款には確か:行半

本心語歌の下に來連することになってるた電演定評職報報監略解表で、大劉氏及び表彰式に應び避離職一年着あじあで、大劉報録小融多勝男氏は午後十時年者のはとでそれり、高橋本礼事

憲東ホテルに投宿した。 意東ホテルに投宿した

これこそ

全滿排球大會

の参加規定

DELCO

夏の婦人服地の聚美

動場において全備洲男子解毒を関するとのでは来る七月七日大

を開催すること」なつ

大字西神戶中山ミッ子大字西神戶中山ミッ子

自殺(鉄

区陸上選手椒大會は

▼開會(五時十分)

尾崎、小島の

兩審判員

全滿に誇る

の譽れ

慢しの古戦場にて 部少断とカ氏

ーテイーム一個(申込

主會會

場期

大六

連月

商 七

I

會

市所日

議九

盛大に舉行される

ふ大連運動場前で

(京大)大江季雄(慶大)谷口 | ◆補鉄選手 長尾三郎(陽大)青身)田中秀雄(中大)原田正夫 | 木闡多(慶大)朝鴎善郎(明大) | 上正(早大)西田修平(早大出 | 睦庄(開大)田中博(早大)鈴上正(

と結果で、これに對應して

腰策に過ぎず、根本的な制度改正作られるものにしても一時的な数

市内捜査網の合理化を期せん

前賣券に羽

午前九四

羽左一座の大芝居

ての盲申込書に申添へること、実主説設治するに付必要の向は、関連職治線の参加者に對し無質

市村の自轉車

金工、

半襟刺繍、

小間物

應

賣

漆器、

木竹製品

藝品展覽會

發賣開始に人氣いよ

をなし事實上の豪華な大舞盪を現る 新乗り込み、舞鷹道具一切の新調

時二十分)(南瀬工專)前田

め占獨民市

隨碍飛越競技(三時五十

競技(三時二十

近藤林區の襲匪

意外、露人が首魁

RESTAURANT

橫屋久幾町速浪 番バー四四・二話電

反日軍ご稱して跳梁

一般人多数あり、ソ職製の機能銃を



撞球選手

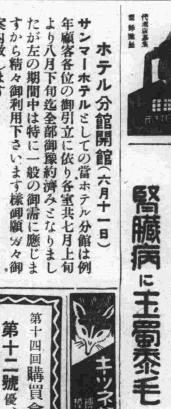
マチユア

HH HH

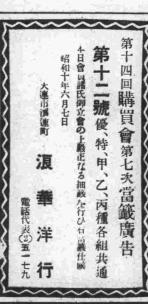
寺谷氏來滿

星ケ浦ヤマ

室 金三圓以上 ホテ ル



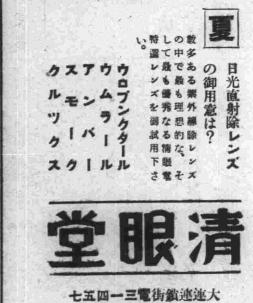
日本橋藥局



九月中旬



名倉製作所



京新——天奉 店支



今夏のヴオグ アンヴオダ、 第一に嶄新第 二に豊富、美 の精粹さも云 べき品のみ山 の如くデルコ に聚めました

裁断無料御奉仕 ボギコミオタビベメブ ヂデオ ヤイオーー ルカクルケン ララヨ ドック アンカクタベ ゼシク デンカクタベ ゼシク アンカクタベ ゼシク トンプ

TEL3-3861

大連連鎖衛

たので国

洞

「師の房が、おもどりになる故、

れ、性密度はその報を持つて、 「費明」

花治

(235)

映樂館にて上映

利根の川霧

が二役で活躍

まるでたましひ

自然の名所三属山の戦火日総の をクァックと云ふ間に悠々カメ でしたがあたがあなニュース にボータブル 縦管機能カメラを地にボータブル 縦管機能 カメラを地によってフォックス 御神火自殺 實況上映 ·子京川光 · 郎五榮上尾 · 演主郎二長林

141

月商店

特作三本立

マヨネーズ

花

乃屋

分舖

川田 大五 二十 鄭齢 封切果然大好評

御菓子は

大連市兒玉町三

所

所張出洲満

待堂G第一映 Joy of the Taste 東!!本 世界各國酒類 食料品

日本各地名産 ールエー産プロフイル印スコッチ オートミルスコッチ オートミルスコーチャトネー ニックスフォードソーセーチ ニックスフォードリーセーチ ニックスフォード アー・スコッチ オートミルスコッチ オートミル 珍 9

印刷般

初を造製精招を入職りよ場本の萩州長 來御に當辨例の見花御・非是たしまめ

毎日のお食膳に

券 館活日

館活日

施痛"セロンノ(聖路心) 日本橋頼号 連日滿員御禮

不意の御來客に

就きましては今週は其謝恩週間ごして左の通特別優待致します五月中は又々連日超湍員の大盛況を呈し誠に戦謝に堪えません 日

型◆◆ セータート 対夏の洋装!

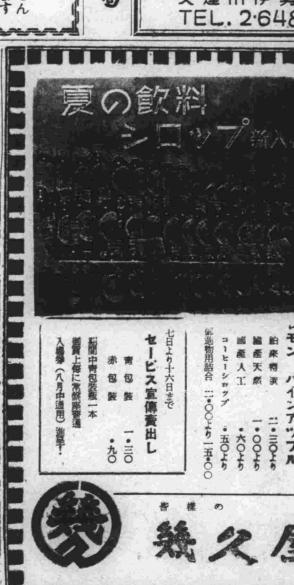
澤山入荷致して 居ります。 御注 文は今が好適…

市伊勢等 . 2·6481

六月三十日迄 が切取を迫る たる 曹一八〇六七 付特 御相談に應じます 會株式 行 山本資出同同

六月十日マデ 新製品豊富 丁鑛業







標語合理化

融店職合大党出を修会にこれを各 地を以て全演開店に配荷し、その 味を以て全演開店に配荷し、その

東京電氣の

化ファ

を以て横洲國は外國にして日本感 一般されたので、監影歌のと標づるを得すと担 一個の道のみが突されたのと、経來 一個の道のみが突されたのと、経來 一個の道のみが突されたのと、経來 一個の道のみが突されたのと、経來 一個の道の人が突されたのと、経來 一個の道の人が突されたのと、経來 一個の道の人が突されたのと、経來 一個の方と持つと持 一句の表で圓満に話をつけなければ 一句の表で圓満に話をつけなければ

| 慢性を示してゐる、而して東京電性を示してゐる、而して別求三割以上の | 慢性を示してゐる、而して東京電

では同社の機能に影響で 地でであるが、料金は三十ワット とがは可服を行ふはか電球交換にも では、料金は三十ワット では、料金は三十ワット

特産軟調を辿る

七日後場の大連市況

(白曜日

の跳縦はどこまで成功するか注目 であるが小敷に登然燃源がたたった。 である状態である、東京電球のこ

▲高粱は那商の魔無配に軟調狸に 寄付きあと銀安寒にと南支筋の

外油ご專賣

現物邦商の補充貿易つたが先物は貿易薄の折柄、閑散軟調を告けた

奉天金融組合

五月中業績

今後も亂賣戰か

マツダランプの需要は二割増

海(一里) 巻口(二里) 四四本天(四里) 巻口(二里) の四本天(四里) 巻口(二里) 四平本天(四里) 巻口(三里) 四平本天(四里)

THE

『東京特電七日酸』起熊市場が高 戦から本月末には三千萬圓の起熊 関)の借入金で資金を貼る事とな 様である 関)の借入金で資金を貼る事とな 様である

大安族 有人的

月末には成立か

間の祕密制合を前月(一〇一五日現在新京初め八都市の | ○とす)

條件は幾分低下せん

五月末は軟調を呈す

五月中貸付 四六二、〇九〇側 五月中貸付 四六二、〇九〇側 五月末現在 六七八、四五六圓 五月末現在の組合貨数は六百九 なは月末現在の組合貨数は六百九

鮮銀新京支店 七日より業務を始む

「新京電話」 鄭鰕銀行教別の助し を職に加出所を設け七日より預金 ことに内恋、同方面居供者の金融 会職に加出所を設け七日より預金 ことに内恋、同方面居供者の金融 各勘定の貸出、割引、内國爲書、 手飜に利便を興へることになつた 外國爲書その他一般銀行教別の助し

五月は前年比一齊騰貴し い気出すれば左の通り

全滿主要都市小賣值一

洲南東 田洋湖東ロシャ

總會準備打合會滿鐵在京首腦部

馬鈴薯は强調

本配回

第三卷傑作祭

第一卷西

第四卷傑

第七卷

季和田 萬

利辻

第六卷 第二卷 **歌歌**

上演劇博河竹

生日英國大使に動する第三次回答 は三月二十五日、日本外部省から は三月二十五日、日本外部省から は三月二十五日、日本外部省から

大豆療落

後場市況全思

(四)

新京交通機公司

中旬に愈發起人會開催

設立後は區間制採用

は、日本郷の意味を打殺し来つた 関し、日本郷の意味を打殺し来った 関し、日本郷の意味を打殺し来った 関し、日本郷の意味を打殺し来った し、日本郷の意味を打殺し来った もに震洲特別部を打殺し来った もに震洲特別部を打殺し来った もに震洲特別部を打殺し来った もに震洲特別部を打殺し来った

を示してある、まつ配を別されば(單位施入日に対域) て見れば(單位施入日に減) 本年年五月 前年同月比 豆 ま、010 人で、長女 豆 ま、010 人で、長女 豆 た。02 人 一・空 型 1、02 人 ・・空元 1、7、02 人 ・・で元 1、7 02 人 ・・で元 1 02 人 ・・でん 1 02 ん ・でん 1 02 ん ・でん

五〇九、八四九圓 三九四、三八六圓 三九四、三八六圓

鉄無路の深く大口仕手に乏しく

田來高(銀對洋 五萬四千回 田來高(銀對章 銀對洋 金對洋 一時 11次約 10次0 公次 11 時 11次約 10次0 公次 21 時 11次至 10次0 公次 22 以第 10次的 公次 31 以第 10次的 公次 31 以第 10次的 公次 31 以第 10次的 公次 31 以第 10次的

材料待ち

大連卸相場公司

出來高 四百車 出來高 八千枚 豆 油 一四五〇 一四四五 豆 油 一二七五 一二八〇 出來高 二千三百箱 ※ 田來不申) | 考えるを値

ふことであるから、江戸時代の語彙の研究には勿論、歴史、風俗、經濟史、法献、に纏しく思ふのは、秦引を附したことである。江戸文學語彙の用をすら彙ね備へる

を記した。今回、講談社が、「評釋江戸文語に及ては既に江戸文歌は一つの古典文學となり、而も願本は一次の確認を持つ文學は一つの古典文學となり、而も願本は一次の確認を持つ文學である。我々は江戸する。

お待ちかねの実物出來

よく

申込金不要

取高権威の評釋

町春日小学校前

X 線 完 備

血壓及婦人內科助膜及慢性諸病

最美の作品

○ 韓松井 尚治先生日

文學は、義理人情の世

市場電報 位十億) 二四四四四四四四四八六十〇六〇 七七六六

湾上田萬年先生

卷

索引羅

金四十八圓のところ (海剌朔)二四八大銭選押

--三田村鳶魚 茶

六七七四・二重

支

下演劇博河竹繁俊 大教婦藤井こ 財教授額原 退菇 刷面術美級高 凸寫和コオ寫活 洋ワブ真 版 以京イダセ 其銅帳イツ製 石 地版第プト版版 番一六一六(=)表代話電 番二六一六(=) 艮話電 番四)(九連大葛振

月用足袋質 電流車場 山本

淡尿器科 皮属梅毒**専門** レンドブ科 殿西 電ニ・セセセ六 医学博士 -郎

經接樋口慶千代著(第三卷)

大連若狹町三(西通入口)

躊躇は御損、特典を失ふ

お申込は即刻!

全國 書店 产品

X 整形線科

內 謝察病

入院隨時

醫性 加藤清 | 郎 緊 肺 栄 科 大連市三河町三 電二・六二二二番

もきらず、果然早くも巴家だりの強約お申込所、その他各方面よりの豫約お申込

77 整形外科

八院隨時 加藤病

院

記

天津へ急行の

今や支那側が急速に電部。や高や、騰ぜさる場合に採るべき。に天津に飛込み現地におく騒響を見ず、現地電部の。るだけで、問題は全く政策に懸ずる。率天の土肥廃鞍勢機關受好職を見ず、現地電部の。るだけで、問題は全く政策に関連。 けである、即ち陸電省の対職を見ず、現地電部の必要が変をしている。 現地電部の必要が移送され

現地軍部の處置が残されてゐるだ

になった土肥原奉天特務機關長は「握り重大使命を帯び天津へ向ふ事」

りこれが打合せ協議のため上京中

土肥原機關長談

軍の命令で

擬態を持續せば

斷乎自衞手段

將自身が解決に

ない

當るが當然

土橋勇逸中佐語る

エンパレン (

現地重要會議

服能でも窓々土肥龍少將を天津に証 でも窓々土肥龍少將を天津に証 が、これまでの支那側の態度は歌 が、これまでの支那側の態度は歌 が、これまでの支那側の態度は歌

| 定紙部の帯戦は完全に探慮されない限り

英新

內內閣陣容

七日夜公表の顔觸

(1ルシヤム卿(前陸相

これ等中央政徽の指揮下にある諸

工肥原少將の使命

日更に天津で開く

最後的解決近づく

現地機關の交渉により

の内容につき解へられると 軍政営局に叩きつけた最後八日殺國通』わが営局が七

ず、日本軍はこの見地よりここを理想とせざるを得している。 と同様の状態におく

、北平軍事分會の撤

電の手に移り外粉、壁取画電影が上れて現地東部、原東載及び支那壁形とて現地東部、原東載及び支那壁形と

並に雑軍一切の河北



憲兵二團愈よ

らなかつた

大城戶班長

般的討議が行はれたが、

九日陸路天津へ

原原少將と同行、天津

天津警備司令

發國进] 天建整備司

南京に撤退

無部も北平から撤退

(天津特電八日發) 七日の重要意識の結果、北土 『をも進めてゐるので、支那臘の出方如何によりては重大危機ともいふべく 支那街は早くも流言蜚語百出人心極權益擁護のため已むを得ず、實力發動を見るやも知れず、 ○○○の出態經期その他自続上必要と認め、十一日を期限ごして最後的通告を立すことになつた、斯くてなほ蔣代母が翻塞激光する場合は北支における感報を抑破し、これが能行については北支の地方能感出上候のみに止まらず、正面より蔣介石の責任を追窮す感報を抑破し、これが能行については北支の地方能感出上候のみに止まらず、正面より蔣介石の責任を追窮すべ策を抑破し、これが能行については北支の地方能感出上候のみに止まらず、正面より蔣介石の責任を追窮すべ策を打破し、これが能行については北支の地方能感出上候のみに止まらず、正面より蔣介石の責任を追窮する特介石の帳符 蔣の責任を徹底的追窮 に最後的通告

七日重ねて警告す

最後的通牒內容

期限的最後的の整告を殺したと膨敗すれる。

省に報告して來て居る」と 日國務長官は「情勢の推移に開かにその推移を見てゐるが、 は北支問題に開しては現地

年は絕對不可能

外陸相、滿洲視察收穫

の事件費の節約

我要求即時實行を

態が解消せざる限り不可能で從つて關東軍の平常化はこの

(葛興はボールドウイン氏)ン(前國整筒書保守黨)

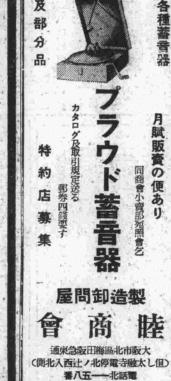
大使會議の

は警定を一日繰り延べ更に七日午 松平大使語る

駐歐大使會議

及部分品









今月下旬開催

出も北平から徹退すべく決定した には神代性の能によって十の能令があったので数 のによって十の能令があったので数 でに南京へ都越し神北省繁 越、七日夜を以って禁 がし、七日夜を以って禁

林陸相昨朝

待望する蔣介

同つたが瀬洲國皇帝地下には壁相。 見送りのため特に侍を武官を聞門 まで御差郡遊ばされることになり 子侍後武官は八日午前九時萩京圖 だ。 とき、『

郎四善田安

支那言論界類に宣傳

の土肥原奉天特

吉林を訪問

であで着奉、であて着奉、

【吉林特電八日後】 來演中の核腔 「株は八日午前七時四分飛行機にて 来吉、日満野人多數の出現裡に直。 来吉、日満野人多數の出現裡に直。 で、「大きない。」 「大きない。」 「大きない。 「大きない。」 「大きない。 「たない。 「たな、 「たない。 「たっ

同司会は天津市長王克威が来伝されば出する繁定になつてゐるが、

商品

大阪市西淀川区御幣島町二九 电站 上坑圾六四一番

純国産品 書きよく 侵雅低廉 運筆爽快 强くて 値の廉い 商井澤諮 店 數 大

四書 ロンドンデリー馴(前)間の後午後零時三十分「日教育し、 ・ 日報き大使言邸で開催、討顧二時 これも安慰の一幅に遊びない。 が無的に改闘不安定で知られた が無的に改闘不安定で知られた

満洲國境を侵す

兵堂々と

東寧附近では掠奪

ローなった 東 るまで天津市長をも衆任する事に なった 代覧内閣に懸つたわけではない。 相と代つた、但し労働監内閣が保 が保 つた、右倉職には東部局より守島職は有吉大使の養田を俟つて今月 副公使館昇格に伴びル大統領は七 (といく) 一般でも綜合内閣でもスラ はるびん丸船客 三毛司令官《奉天電話》 駐支米大使 現公使ジ氏任命

はないが、氏が支那の行かね めるを見るが故に、傍目も觸ら ならぬ對日政策に一面的の一 勝氏によりて、 必ずしも精神

満倶猛撃して先づ一勝

(日曜日)

支那の全

関々事實に即した對

本部の上空へ即つた、是を見送る な恐無を 逃らせて一路魔の際は な恐無を 逃らせて一路魔の際は

右手はサッミ上がつた、魔然と響いて中はサイレンの音、概いて井口歌歌の サイレンの音、概いて井口歌歌の

息詰る白熱戦

フライ▼満倶水谷三球を見送りフライ▼満県水谷三球を見送り、高橋0―1後三、遊間の三張、高橋0―1後三、遊間では、高橋と併殺さる

マー回 魔業開見二要ゴロ、内田 一飛、松尾右震フライ▼演倶汐 「新祖」13後四球を選んで出で 五十嵐打客で2−3の時二盆成 り、五十嵐も四球、二死ながら 走者を二、一些に置いて演倶早 で出て 演初球のストレートを打つて中 後に長り

分田は1-0後のカッ の開発2-1後中野大井上二壘左に單打-

烈戦を前にして……(土) 功等者表彰

式『下』場を埋める大觀衆

英獨會談經過

審議會諮問案

帰日事業部は 電話2

九二〇六番

でチェッコ、ソ戦職の軍事同歌 トニった、右はモスクリ歌歌の紹 に上った、右はモスクリ歌歌の紹 に上った、右はモスクリ歌歌の紹 に上った、右はモスクリ歌歌の紹 に上った、右はモスクリ歌歌の紹

動談の影響を報告の上、来謝時びリンに引あげ、ヒットラー 影説に 打ち切り、ドイツ代表は七日べ つた、これにて今週の意談は一匹 ベ外相蘇聯訪問

祭屋ホル

成の大本に立脚して、左顧右 氏が支那の大局的利害に着眼 やとなり、國の爲めにも自身 の蔣介石氏の勢力は、地域的に 個人の為めを思ふことであ して一途に進んで するに限る。之れを對け P全般には渉らない。 地域的 力と角逐せねばならぬ。 んが爲めには大道を踏んで も一部であり、その地域内

八日愈よ爭覇の第

·熱戦譜開人

カ 月

六

和

統一がない爲めに中心點がない

こと、要人が國の篙を思ふより

かないのは主として支那の國

に由るが、例示す

輛車的の自然關係を助成するよ

日支間の外交は、兩國の医療

外にはない。それがうまく

般の彼國人の如く、目先だけ 兩手に操りて互に牽制せし 事業世襲りの空カラリと呼れて明朗 ファンを恰り殿かす本郡玉艦大連 南南蔵、熊統と球艦を誇り、野球 ファンを恰り殿かす本郡玉艦大連 地 カラスる能、 の球獣日和、けよぞ根見える能、 の球獣日和、けよぞ根見える能、 の球獣日和、けよぞ根見える能、 の球獣日和、けよぞ根見える能、 の球獣日和、けよぞ根見える能、 の球獣日和、けよぞ根見える能、 のない。

理る猛機智に人無は一人滞き、フ る耐取が、頭に秘澎練り、微領に 機く、新人多數を如へ随艦一新せ

病

大文の腕は離る、球場所門前正午は 原氣の早いファンが押しかけ球衆 の際は午後二時には既に立起の餘 地ない超瀬銭となり、その敷無蔵 地ない超瀬銭となり、その敷無蔵 | 「一は一髪ベンチに、ドッと場がるフーは一髪が利の響板へ悪速せんとする| 一散勝利の響板へ悪速せんとする 電無は益々高潮して行く! 一方必勝を期する電影車の松尾、繭俱ファンの裏ぶこと限りなく、

鈴木等の で刺され、高須一能走者三、二 で刺され、高須一能走者三、二 がしたが、水台左州に得點に至 らず の・井上三節に實業三學を踏む 者なく満現の守確愈々固し▼満 なる、井上三節に實業三學を踏む 者なく満現の守確愈々固し▼満 としてこれを指 してこれを指 してこれを指

▽九回 滿

党業

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

0

2 A

七 0

九合計

實業

野田、

岩瀬(投)

渡

パツテリ

五十嵐(投)

日

今次の北支問題に就て

大手腕を揮はねばならな

理解ある一派と理解なき一派と

嚴肅なる

へ 場式

球技の殿堂昂奮の坩堝

東徳二年度 第 (七月よ 本との共同保管による國防費につ いては『下鵬東取と挑画中である 常品勝致の内容は左の如くである

財政全權

法案

六十四郎百二十一票を 直に上院に拠附した、

電明があり正式に決定をみた 電明があり正式に決定をみた では七日閣議の席上において内 では、日報議の席上において内 では、日報議の席上において内

一年度の意味に計上する宣言明し

像算は十一年度から計上

育欄戦……でも百人様が 百人うまいものはうまい と仰雪ひます

林洋行の

蛤しるこ

俱?

業?

運輸部關係の

切の監に騙して法文があったため いて町田香相、山崎農相等より字 ・ 山崎農相等より字

林洋了京街

郷附した、拠議衆の要の本都議において産一般の本都議において産一般の本都議において産ークリウェースを以って可決し、一般を対象し、一般を対象を対象という。

ラヴアル内閣

ト院の信任確保

『東京七日韓國通』 を記されたる出価を部隊保留者 が歴地震器が戦地騒響者並に既に で歴地震器が戦地騒響者並に既に で歴地震器が戦地騒響者並に既に で変もなった。 で変も変もなった。 で変も変もなった。 で変も変もなった。 で変もなった。 で変も変もなった。 で変も変もなった。 で変もなった。 で変した。 で変

正式機定を見ず、その後吉田長宮の意見が未た完全に一野する底で、にないため七日の窓門職職においては附庸されない事となった。他には、大阪では、町田、山崎等各際僚

オヤツニ

オカアサン

6-2

キット クレルヨ

ダイスキナ

壓倒

的多數で可決

四ヶ年職績事業であるが之れを

保富△功五旭小綬工兵 ■次△功四旭小級步兵

日町田商相が名古屋より歸京

を見るのは十一日または十四日の参見を得つて町田藤相の意見をも形分を得つて町田藤相の意見をも形分

れば水かくとアメミ

民政黨招待に

國同出席中止

白木屋洋服店卿三十周年記念 大賣出し日々賣上高 金八〇、五〇八圓九二銭 金八〇、五〇八圓九二銭 金八〇、五〇八圓九二銭 金八〇、五〇八圓九二銭 金八一。一一五圓七九錢

五〇八圓八七錢

一五圓七九錢

アル新肖相は施政宣言案を朗讃しは七日午後六時より開音覧頭ラ

提出信任技家に耐した もるのではない

演じ英佛爲香は七十四フラン賞は急慎

ス芸能も難して強調を示してゐるた。これにつれてギルダー覚スイ

警安

態に工事者手は不可避であるから

既に工事者手は不可避であるから

四級三審制へ

滿洲國法院組織法 近く改正公布されん

※属何等経験を得るにいたらず午の 後五時三分数金、直に聖歌計画祭 所 代表は左の共同コムミュニケを接 教した

技術的問題について討議を履けて一般的見解を述べ、更に若干て一般的見解を述べ、更に若干 同意見である

『ミラノ七日酸園酒』イタリー、 合で一臓打切りとし、左の壁明を 合で一臓打切りとし、左の壁明を 工會議打切

英獨會談

可法臣首権試験法及職費士法も公ので右法院の組織法公布と同時に

突如罷免

開する一切の文献を蒐集し、国際でのでは、一切の文献を蒐集し、国際での文献を選集していません。

衆議院議員團

門司特電八日酸】衆議院徹良済 は八日門司出帆はるびん茂に飛艇 は八日門司出帆はるびん茂に飛艇 を備の途に就いたが、宮脇歴長は あす海路着連 .

『モスクリ大日麓園通』コーカサーキゼ氏は突如龍砂され同時に第中半ゼ氏は突如龍砂され同時に第中半ゼ氏は突如龍砂され同時に第中半ゼ氏は突如龍砂され同時に第中半ゼ氏は突が電光である。

加擔の嫌疑で 反革命運動に

避せず、一先づ階艦祭の休日に入 における英聚會談は七日午後鑑二 における英聚會談は七日午後鑑二

にあつた氏の都殻は異常な衝動を 水を埋焼に基くものと云はれるがいる螺旋に基くものと云はれるが アタリン 製造長の製造として皺 アタリン製造長の製造として皺 アタリン製造長の製造として破りである。



所張出連大社會式株造

康德二年度豫算 九千九百餘萬圓

(=)

社

說

期限附にて

第本 十六 二 位

實滿定期野球

回答を求む

(七月より十二月まで)の整興編(七月より十二月まで)の整興編 (七月より十二月まで)の整興編 (七月より十二月まで)の整興編 (大日各部の棚類を行つたが、 終へ八日各部の棚類を行つたが、 終へ八日各部の棚類を行つたが、 の半職に出し五百二十萬圓の場職 である、新規要求總額一個圓に對 である、新規要求總額一個圓に對 新規承認約三千萬圓

產業

米下院、決議案可決 下 ・ 産業復興法第三條に関する大 ・ 大統領に對し任意的産業規約 ・ 大統領に對し任意的産業規約 ・ 大統領に對し任意的産業規約 ・ 大統領に對し任意的産業規約

關門海底隧道工事

閣議で正式に決定

日萬國内外である、しかし自然増設客談額はその二割九分の二千九 の中經常部増收は八百三十

相 ピエル・ラヴアル (前外相、無所鑑) エドワール・エリオ (留任、急速社會黨)

日 表を擦呈した、新内閣の主なる説 日 表を擦呈した、新内閣の主なる説 日 表を擦呈した、新内閣の記念の 1 宮殿に仰候して後職内閣の閣員 1 宮殿に仰候して後職内閣の閣員

時 鐵道省 行 0 御 王

| 械機ドーガンパ| 付印き権・入石三廿

(留任、共和聯盟) ル・レニエ氏は上院器職職者の原設式を行れて・マラン の領袖、一九二〇年以来上院議域 月一日税務監督署の原設式を行いて・マラン として現在帳別事金を設長に近じ 事になつた として現在帳別事金を設長に近じ 事になつた

態の新穀間の重低についたマルセなはフラン能の危機打開の使能を

署開設

錦州稅務監督

蒙古名物オボ祭り

西部視察の南軍司令官を迎へ

ハイラルの南郊で盛大に擧行

を された官民は遊和祭のやちな お様野せずして夢きむり、招祭 された官民は遊和祭のやちな おばかせずして夢きむり、招祭 された官民は遊和祭のやちな おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかせずして夢きむり、おばかいというない。

今日の勝貫は十五哩に及ぶ長町

日 1トは切られ緩脱上に骶を浮かせ 日 1トは切られ緩脱上に骶を浮かせ 大機能の総方に得えまつた、狭して これは戦なる勝質ではなく蒙古人 これは戦なる勝質ではなく蒙古人 が能の郷とも繋む家畜の肥嶺とか 無事を天地磯明に耐念する破敷な に関する。 用分、一時間 を関いている。 用分、一時間

(三)

て例年にない軽々しさの中に健された へた今日南欧飛行場が近見破子殿り一蔵静野廳に祭場を殿へへた今日南欧飛行場が近見破子殿り一蔵静野廳に祭場を殿へ て例年にない軽々しさの中に健された

が言より配給を受けた六百名位

「日七十八名は極致のドン底に」以来一部有産燃設と挑画し繋続奏。 大旱獣と数類の繋飾により敷設十 大旱獣と数類の繋飾により敷設十は とでは、中産解説以下は 大旱獣と数類の繋飾により敷設十 大旱獣と数類の繋飾により敷設十 大旱獣と数類の繋がで、中産解説以下は かとしい生活をなし、常肚年者は 金を得たるほか干司令より高聚 かとしい生活をなし、常肚年者は 金を得たるほか干司令より高聚 でのお果八千六百十三元の義捐 のおまり 取外にいたり 肥城の は一百四十石、 新京紅卍字會より でのお果八千六百十三元の義捐 を分配し、または変出し等を行 こ百四十石、 新京紅卍字會より のは、 でのお果八千六百十三元の義捐 を行っているるがこれ等は繋形とである。 にはずると云ふ有様で頗る繋ょ。 二百四十石、 新京紅卍字會より にはずると云ふ有様で頗る繋ょ。 二百四十石、 新京紅卍字會より にはずると云ふ有様で頗る繋ょ。 一二百四十石、 新京紅卍字會より にはずると云ふぞが解すた状態であるがこれ等は緊張したが でのお果八千六百十三元の義捐

慰問した上、大興安徽を越えて蒙

海洲 の田舎の人は實に親

處をからして體育に依つて作品結核の爲めに到底助からな

匪賊に投ずる青年

禽獣に等しい老幼婦女子の生活

えて北溝に入つた快速中村喜次郎延吉、敦化を經、老爺織の験を越

り意味のないことですが、一般力業質演は言はば馬鹿力であま

た人に會ひますが、三つ た人に飛び越えたりするの ることも出來ない、今度 古方面は狼が多いので一 古方面は狼が多いので一

出しに朝鮮、満洲、天津と徒歩武

錦州省教濟法に腐り

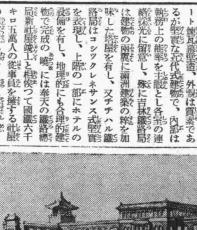
飢餓線に喘ぐ農民の群れ

義捐金運動起る

日

餓死するよりは

終採光に留意し、殊に吉林鐵路局熱療上の影響を支援とし各些の連執際上の影響を支援とし各些の連 は産物の両裏に瀟洲建築の粒を加は産物ので完成の「暖」に本著し、地理的にも合理的建設備を有し、地理的にも合理的建設備を有し、地理的にも合理的建設備を有し、地理的にも合理的建設備を有し、地理的には奉天の鑑路網 に根候つて國鑑六千





撫順縣公署が

施粥と義金

救濟三ケ條を實施

であった。 では来る十六日より一鵬能 でい、参加校は満洲響大、小河沿 でい、参加校は満洲響大、小河沿 でい、参加校は満洲響大、小河沿

省事務局式艦第二回至滿都市對抗

を以て将来を下するなら風に前途を以て将来を下するなら風に前途を以て将来を下するなら風に前途

史實を省みるのは即ち今日を深くのあるも疾。職へつて過ぎし活躍の

『寫眞』(上)吉林饖路局(下)

第二千四百五十平方米、局舍姓 第二千四百五十平方米、延坪一二千八百三十九平方米、延坪一二千八百三十九平方米、延坪一二千八百三十九平方米、延坪一二千八百三十九平方米、局舍姓

事變被害者救恤

まれれる。 若くは紫盛上に直送振黙を蒙りた 若くは紫盛上に直送振黙を蒙りた を対し、事變に際し身體

萬五千谷の不足をつげてあるので が監國したくはないし満洲國に定 岐路に立つて襲い命を治て戦とする監低不足観を見ても尚一 職國職に入つてゐた多くの赤大街 いことだ、婆岐以来既にか密とする監低不足観を見ても尚一 職國職に入つてゐた多くの赤大街 いことだ、婆岐以来既にか皆によると、現在同地低民の食器。 『哈爾濱』北蘇武波が生んだ続大一つても就職の見込みがない苦によると、現在同地低民の食器。『哈爾濱』北蘇武波が生んだ続大一つても就職の見込みがない苦いて駐在警察署よりの調査職に入ってゐた多くの赤大街 いことだ、婆岐以来既にかずとうないと財子のようないと、最近間下各方畝に一般の意識にいるを治て地域が終これで、最近間方敵の愛ば、大人根の自殺、

領事館へ救恤申請されたいと

を公開相場で一般に開放する一、富農貯蔵の一定量以上の穀物 進退谷まつた 北鐵讓渡が生んだ悲劇

てたもの」をいし、進

匪賊も敬遠する

怪力・徒歩の

中村君哈市に現る

廿五年の過去 **医學問士 稻葉逸好氏**

がべても又之が奉天に存硫して始いた人は逃して越くなかった、 後に大人は逃して越くなかった、 後にかてといる。

支那は確ご省験後の出來ごと が初めて鴨つたといふ戦事がある

変東の國立中山大學で數十名の 変東の國立中山大學で數十名の 変東の國立中山大學で數十名の

る認識の足らないものが多く、若おいては右の如き事情について順

結婚して四ヶ月目に可愛い髪御

0

れ等の人々を首青せしめることは

號儒林

(吾)

東では未来を楽しむといふのも を表の連續であることより考べると だ人の背話も青年の理想への憧憬の を表しいまのもとである。 本来と答った。老人は過去に興味を持

『春天』/王道は籐沓より/を標

二局舍を新築する

伸び行く鐵路總局

平方米、延虾五千九百五十平一收容人員七百人、建坪八百五-收容人員七百人、建坪八百五-

大洋々として懸まる所を知らざるもは民病院のみを設置するだけでは を以て將來を下するなら霞に活氣激刺たって孜々として努力して來た、又 る歌年の心法を有する壓耐を 人生に整へるなら霞に活氣激刺たって孜々として努力して來た、又 る歌年の心法を有する壓耐を は民病院のみを設置するだけでは である、故に若し現在一高。の解波は歐្良及び歐岬の普及 である、故に若し現在一高。の解波は歐្良及び歐岬の普及 である。は、ばならぬと云ふのである。 は民病院のみを設置するだけでは では、はならぬと云ふのである。 直接その局に當る優秀な人様を読 ◆…然るにかの満洲事態 電が奉天に存するも独且称 とのでは、満家の影情一大革新

でになつてから膝るやうにしてるが訪ねて來はせぬかとそればかりでは、朝は末明から外出し、閑暖とれ、朝は末明から外出し、閑暖とならつきをあり、

な」と問うて見た。

「新市鎭のものです」

つ伏しになったまゝ菱質りの子に

沼三

郎梓

「お前は何處の村に住んでゐるか

一大戦後を乗し、東に満洲帝國の大統治を開発を乗し、東に満洲帝國の所名を共に、所来職手なる地位、弦に我大日本帝國と宮崎輔戦の闘祭ある新興諸洲國の將来を纏ふ時我緊
あるを共に、將来職手たるこの
が途に選起する必要能々進られて

「こゝに楊鞅中といふ方がゐる響」「こゝに楊鞅中といふ方がゐる響」「知らんことがありますか。あのど「知らんことがありますか。あのととにと來ちや、とても濫和しい

行つた、何か字が書いてあつたつの時、袖口から二本器物を離して

の村に芝居を見にゆかれたど、そ

嘔吐鎮靜の

EM 171

司より購入する模様で、この外殿やだによる低價高鍵を新京大興公・ **剃方法を講ずると共に地方富農より一萬圓を支出、同地住民に施**

人とも遺書を残してゐないのでを受け一命はとりとめたが、兩を受け一命はとりとめたが、兩 時刻セルビヤ街の自宅で多量のキョフ(四八)は之亦同日の同じく舊從業員ニキラカーフ(四八)は之亦同日の同時がは、 と突慳賞に言つた。 を見ると、むらノーと揺りがこみ 「日那は留守だよ。一體、お前さ 方は何の用事があつて、そう執

國問題について苦悩してゐた模知人等の話によれば兩人とも歸原因をはつきり知る由もないが

お前に言ったではないか

兄弟に懲し形子から愛の金を買ふ

き忌むべき副作用なく速やか合體なるが故に麻醉劑等の如エモールはブロームの有機化

て明かなり。
て明かなり。

に嘔氣、

嘔吐を鎮靜し氣分を

爽快にするを以て、 大家の賞用を専らにす。

大病院、

「そうか、持つて來て私達に見せ

「その経験はどこにあるかね」

急手罩を受け至うじて一般はとり て一名は継続、一名は離の息で際 で一名は継続、一名は離の息で際 宅で総死を遂げ、家人が設見し でカルチャ街の北鐵宿舎内の自 ベカルチャ街の北鐵宿舎内の自 きと同じ道を辿つて門口に乗り門 # 呼んで新市銀に船を遣り、前のと 製家の兄弟は落着かぬ心持ちで に先達の二人の姿が立つて**ゐるの**



スポー 哈爾濱100003110 00020110

教育できる。一直を表現している。 急行し 解民代表

志は六月中に出版、定價ニ元八角を不能を開いた。 慰留方を歎願した

家畜もので、子羊などは繁華不良。 斃れるといる懲狀

0

7四平街勝

對哈爾濱野

球戦

長いコース の途中でわったが現在は伸くさうでないらしい、漫響長鳥質金司令節その他生い、漫響長鳥質金司令節その他生い、漫響長鳥質金司令節その他生

「お兄様も御一緒でしたか

小形が漕ぎ出されて、四五支里であれると、愛の野野りの船に出避った。所の上には一人の子供が増まへ、可愛い盛で「愛を買つてといかなやうに呼ばまへ、可愛い盛で「愛を買つて」とせがかやうに呼びかけた。舟子は離を船と形りつ おちで、繋く立つてるたが、この たりうと思つて、またも空しく からうと思つて、またも空しく

家の比那機も此處にゐらつしゃい

店商衞兵五邊田

般上の男が聲を投げた。舟子は

古川、哈爾濱、

大要士の繋家だつて……」 ですた、あんな事を言つてゐる。 たり、離られたり、脚鹿々々しく にやつて來たんだね、臣脏は節守 だよ。當分、離るものか。私は暇 だよ。當分、離るものか。私は暇 だよ。當分、離るものか。私は暇 でかられからね」 つた。 嚴精烈日告經過 それを開いて見ると、一幅の的紙

が、できないたは野をかった。 もまつた。野び門を歌いたが、も う答へもしなかつた。 特ちで、暫く立つてるたが、この特ちで、暫く立つてるたが、この いれたやうに、 して、快き飛鷹の日であつた。弟 は触に立つて山光水色に恍惚、眺 壁を・腫、にしてゐた。と、後から 一隻の大艦が上つて來た。 ろ懸さを膝へるも、天気は聴明に と顔を見合はせて謎つた。 「この先生の機関の神滅たる異事 と一行に書下してあつた。二人は に敬服すべきものだ。私達は何故 それを讃み終って に一館の七京館句の詩が書いてあ 次第春風到草廬以下、</

處售代約特州東關及國洲滿 並に船 0)

吃逆・胃痙攣の鎮静 近鎖靜劑 ・車・航空機の

吐並に消化器障害 姓娠惡阻·神經性嘔

に因る各種の嘔吐

· 一 cc 二 五管 交献說明書進呈

EM

注射液

・・二 五一 五一 音管管

病院用

二五〇錠

硫安配給組合

滿化の參加望み薄

窒協への加え

へさへ澁る

れには、し奉天電業局の現在の歴

ゾン河流域に於ける邦人権民 東京八日酸國通 ブラジルのマ

能力は工業協議電所と傳統電所を 合して八千キロ、更に不足な三千 キロは無限設電所よりの送電に快 キロは無限設電所よりの送電に快 キロは無限設電所よりの送電に快

殿の三氏を招待、過去數ケ樂部に他田成楸、串田萬嶽

同地の貨物並に将来の

以降三十日までに一番茶約百十萬本邦線茶質付は去る五月二十七日

北畿物資支機によるソ職通商部の

一般懇談は左の談

ソ聯通商部の

日本綠茶買付高

總計四十九萬餘圓に達す

般には又その前途に疑問

逆行的政策はごるまい

深井日銀總裁の佛新內閣觀

平仮切下反對輿論に

河豆南下せん

最盛期には一日百十車

新に一萬五千キロの大菱

週間以内に

るのみで姑息の手段たるを発れ 電船説の断點は彼らに微費を懸 にれが熱策につき服党の結果、 とれが熱策につき服党の結果、

昨年より半波

深も適宜輸送する響で、現在三様微能に輸送能力のあつた場合は散してであるが、京にて輸送閣下の記載であるが、京記・はが激戦、普通・扱いは京歌級 出態つた五月末河豆出來高は四八【營口護】遂河船運に依り營口に

車程度の総職業績をなしたので、 ■・ッツサルドニ百車、三菱二百 ※単書へ参送の反映と見ら 車、ッツサルドニ百車、三菱二百 ※単書へ参送の反映と見ら 水船舶の航行も可能となった思されるが、最近の降雨で松花 吉豆の八種、昨年の同期に比し 『神戸八日經國道』昨年五月 に設立された原演洲ドロマイに設立された原演洲ドロマイ 南滿ドロマイト 日の定時株主總會で五十

れた南海洲ドロマイト

座談會開催 新京商店協會

於いて再認識せしめ得ること をがいて再認識せしめ得ること

惡材料攻めて 安値を示現

日銀總裁の佛新内閣観 日銀總裁の佛新内閣観 日年後大時半よりヤマトホテルに (作業院)につれ難に一般の態態が 於て市内經過機能者を経徳、小劉 総合理化サーヴィス欧藍に懸する う を敬意を開催した が されてゐない 機の素地が

は耐の金融器と脳道を告げ其影策したので當市は百二十四風丁度ま

満洲輸入會社は

七月上旬迄に事業開始

二十日輸聯總會に設立附議

七月上前迄には確實に 開始をなず響である、

歌立の代を二十日の機會に対議、 山中理事長より各理事に禁し社の 内容便能の詳細な説明をなしその 内容便能の詳細な説明をなしその 地は漢洲見本市開催により生する 歌引契約品の仕人をなす關係上、

静岡の有限で

近来、新會社の族生を見つ 朝鮮取引所總會 工業界にあつて、変化大豆、新會社の家生を見つ」る され、且つ大正十年にはコグリセンが、反転に製罐は期間機能はずでいた。そこへ日本グリセリンが時が欧帯の機能で削立 云へば多質な生配の形態まで進んでステアリン」「石織」等の所随

かた、顧ち暇都七年十二月には五一段しく舌境に吶喊してゐた大連曲一日

取くから硬化大豆油使用の要等で

一萬五千四 哈

定期食合高(根 八) 定期食合高(根 八) 定期食合高(根 八) 有 三九年 二九年 四八年 二十枚 三二十枚 三二十枚 三油一四二五百箱 七五百箱 七五百箱 七五百箱 七五百箱

提は現在型歌にある理歌博士就木 前延樹烈節世、資本金自高園、世 「「オンイン」の 個人だってきに大正十年 「グリセリン」、スさきに大正十年 「グリセリン」、スさきに大正十年 「グリセリン」、ス 時の三倍原至五倍に撤進した

で、鬱穀者も、

株福奉

勝献にのされ今度 だから、僧人歌艦

賣會社總會

十九 豆油

撤離の意気込みも

内閣場地方蔵廿二萬勝合計四十萬勝地の散燈地方蔵廿二萬勝合計四十萬勝地の散燈敷が十七萬勝、城勝地の散燈敷が十七萬勝、城勝地の散燈敷が十七萬勝、城勝地方蔵廿二萬勝合計四十萬

五萬燈、城内、西埠地三萬燈

油脂の障害であった

大連油脂

會址

軍兩省の総憑によって時の補間に三年間は

正三年欧洲大戦勢を探ると――

變壓機新設奉天電業局

需要増加で

高封度 △中村十二高封度 △商報出十

第道**国**、栃内王五

上二十日までに成

滿

žil

高

献 O) 7

四十一

(可影物便數種三第)

れ目先なほ五千龍のる で 見送り情報は 西瓜堅調 バナナ四面

材料區々に

豆包高大 豆包高 內 大 非混 粒米聚豆 螂。 粕米梁 保品豆田。

一一先至

人納。高值繁戒に伸慢入商狀を 地り現物。延整道じて小綾む 地り現物。延整道じて小綾む 人納。高值繁戒に伸慢入商狀を 一大五二五 二〇 一大五二五 二〇 一十五日 六五〇 四〇 同 十五日 六五〇 四〇

連鎖街の問屋大島屋 白米下落相場 電三二二〇〇番

病

済生医院

病

院長鳴

尾

直

門雲

器 ク 病 **医科科科科** 郎

十一日迄上映 十一時学記に入場者の方は隣上降下三十時割別。毎日先着百五十名標に カービーコーと一個進星。但し割別 時間外は差上げません。 下八くだの馬 12.10 3.40 7.10 十世界の終り 1.10 4.40 8.11 経 10.8 8.11 経 10.8 8.11

特許閉閉裝置·超多綴式·角背表紙 用紙差替自在・綴穴の切れない 内鮮繭墨有名文具紙店及デバートに有 發實元 大阪市東區平野町二丁目 株式會社福井 商店

大連 問名町二市融(2) 田上

安東木材市況 能の権人禁止を設

○神户屋様

同地の中國貨幣、 必金融機構の不安は銀労を機関なる取付を受くる

欺瞞政策を清算し

眞の經濟提携期待

北支問題どわが財界

、支那の窮迫せる現状から見て「新付いたが、アメリカ戦所は服鬼」。 全部の窮迫せる現状から見て「新付いたが、アメリカ戦所は限患に全を打開せんことを希望する」
「動き濃厚のため大連対象は百二十ろ機棒的工作により真の提携の 関連を往来したが支那の成し、穐申高に連れて百

四、八三〇枚枚一九〇枚枚一九三〇枚枚 증기

奥地

場

銀 (銀) 「地)」で、「大力」 (編教的電質(一種)」で、一大力 (主海内電質(百角)」で、一大力 (主海内電質(百角)」で、一大力 (で、銀) 「四) 「三個の 日本向電質(同) 「三個の 日本向電質(同) 「三個の

日・十五日設行) 日・十五日設行)

等形交換高(八 日) 等1、光景校。 1、光光、光光通

00-000-000 00-000-000 00-000-000

まし回定時株主郷倉を開催す 三井、三家等各財際も新倉職に出しるる 内審へ提出の

でし機助をなす

ものと歌られて

アマゾン流域

拓殖會社設立

三井三菱も援助

財政の闘新取選策を主題として來下の國情に置み中央、地方を通じ 度出てる欧府の第一家が問数は現 財政刷新改善策 政府、夏休前に具體的方法決定

中旬頃まで怪遇一回審議會を開催 より流巻旺盛となり安、養願地に近の終時で郷文塔水し五月中旬頃近の終時で郷文塔水し五月中旬頃

神戸期米 前編書前場引 限 (大笠) 大笠 限 (大笠) 大笠 取 (大笠) 大笠

横演生糸 月 数100 天公0 月 天100 天公0 月 天000 天公0

【上海八日錠】標金はウイットモンデの休みを整へて 類配ポンヤリンデの休みを整へて 類配ポンヤリなるもユニットより八十元の下軸にあるため、安値費手少なく為響にあるため、安値費手少なく為響にあるため、安値費手の大力を表した。

が、既附はこの總指的勝間が、以外のなる具態数を選び、いりいかなる具態数を選びるかはほる方法で報道を選めるかはほる方法で報道を選び、い

戦略間案において既に盛くされ 「経験である ・一臓の傾向を受け変東木体界は比較 が表現した。

况

産

調

大豆强

値質質ひに 活潑な商勢

人連卸相場公思

火~10 108-10

大阪棉花 家 约00 400g

十九八七六限 十九八七六限

込資本金 #50,090-00

品質升目確實

傳ポスタ

おは一人

但し經費で産みの苦

あにて奉天に向ひ離石したにて来る、十一時五十六分被あじ

が良くて何れが思いかの二點であ

山崎齒科 電話五八〇三番

興味深き當然の現象

躍進吉林の母體 女學校の設立運動

がを行ふとしても入野生徒の保護 エ るかで最初一、二年は假校舎を使 エ るかで最初一、二年は假校舎を使 工 るかで最初一、二年は假校舎を使 の艦鵬は經費を如何にして惣出す 圓の費用を要して居るから吉

では六日が恰も開校三周年に根 開校三周年 錦州小學校で記念運動會

|新京の催し|

羅津の草分け

十字架の墓標

ゆかしき再建の論

在齊滿商共同出

貧

興信機關新設計畫

王商會長

及赴京折衝中

あった、今や國際智様とし
り八寸度高さ八尺位の木林で
り八寸度高さ八尺位の木林で 國際的にが久保存さるべき十 るものは先づこの十字架の墓 際に始まるといふ、たがこの 際に始まるといふ、たがこの

なつたものであるが、

新設の曉には一般信用調査の完 備、加入商或は特別依賴人の支 佛保證、共同仕入の斡旋などに よつて直接取引が開始されるも のと別待されてゐる

小宮陽氏赴任 【新京】

成績概して良好

新京徵兵檢查終了

変げ、同島の北端で上で1 寛任を感じ小草島にて自殺 では、同島の北端で上で1

圓の減少を示した。これにして前月に比べ三萬二

かと思される整で一日に 数回「外人部隊は何日か がこれによつて見ても好い映画に がこれによつて見ても好い映画に がこれによつて見ても好い映画に がこれによって見ても好い映画に がこれによって見ても好い映画に がこれによって見ても好い映画に がこれによって見ても好い映画に がこれによって見ても好い映画に

壺蘆島行き

『近き』開島省公黒龍美紙では『 下民國十二年度より大同二年度に でる十ヶ年間の輸出入町美紙を各 でる十ヶ年間の輸出入町美紙を各

日の重要なる位置を把握するに至る 大同二年度における権人懇願は 大同二年度における権人懇願は

間島の貿易躍進

交通機關整備に伴ひ

新京防空演習 防護團陣容成る

演習日

防護團結成

れたで同局は、場所科判が実代医

安東省公署

増築きまる。

協議會を開催

り市政公署會議宅に駐事會を招集を進めてゐたが七日午後一時半よを進めてゐたが七日午後一時半よ

廳舎の南西へ丁字形に増築の東子安東省公署はいよ

はおいかとされて居るが、三郎壁で現態会の紅一郎に避するもので、 言職としての諸技師を整へた立訳であるのとなる見込である

作班の

新京中央通西公園前

なる授興式を舉行することになっなる授興式を舉行することになっなる授興式を舉行することになっ る新京職合防護艦の陣容は全く けふ西公園で團旗授與式

竣工間近き

若しくは安東に榮極の噂もあり、見、鷲印脈事處國官最渡氏の大連

提し、愈々来る二十五日から七月 地し、愈々来る二十五日から七月

十日間を資出し期間

規約團則案の決定並に實行方

経聯合賣出し

鐵嶺も参加

9 村

國務院新廳舍

航政局異動 北寧沿線 邦人々口激増す 總戸數四百三十五戸

百二十五月、一千三百三十一名で

に四日猛雨のため止むなく來る九 【吉林】六月五日の建國大運動會 建國運動會延期

堀國手の徳『チチハル』

太認電話用達部 電話周四八二八番 月賦、賃貸、保管

菱刈醫院 日本繼科聯學士 愛刈幸雄 新京朝日蓮三五 棄

科 知

眼 醫院院





丸岡糸店 朝京新五話電



運動のシーズンが

トモヱ洋服店

哈一濱モストワヤ街六八

8

はまた。 P

眼镜專門店

阿曽のメガネ部 新京吉野町,電二五七四 本他新柄各種荷看 春物ホームスパン 産り 毛 皮

新発案明 あらゆる殺虫に 特約店募集

ン道理中国四道街十号 東三条 通四 七番 地 浪 速 通 七 番 地

新京日本橋通・電話区四乙五番

一人とは様の連勝文洋服店新京出張所

通

京大和

看

時代の尖端を走る

電話六三一四番

哈爾濱外國七道街

度量衡

電話三一九七番

в внанання

多

庭

改善致しませう

有効に使ふ方法

際の原則を戦略に守ってゐな

季節の人

へ氣者

本場物と場

核組滅の急務

き献来がある出、これを何回も 方法はありません 手術以外に根治の

に種鳩の選定

の優都順覧上に勝すべく今より総の世界とにて乗見せし番州圏 に應じたいが

遊内閲覧を切除、或は切開する きです、餌ち袱米の懲伐する訳。 ら全治するのです。手術は使くなるか 要もなく平常通り仕事も出來ま 一ヶ月も通院すればいるで ん、しかし現在の朦朧では新樹 分滅に於て根當の飛掘レコード な意味に於いて凡ての既に選を があります、といつても出來要求することは未だ困難な事

重にその費用を

でしてい」か

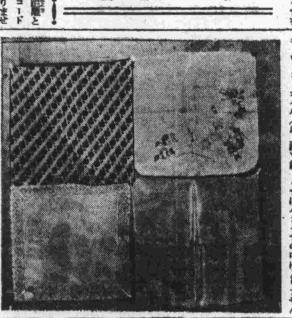
洋裝辭典(部。)

電な問題として軽なした。 い事は最も陳腐で、しかも最も切 に問題の一つです。第一に繋げた でがあります。四時に始まると の記念日です。 る人と、五時頃になつて來る人と 大に 見送り、出述へ等に明日の十日は時 いふ曾なら四時少し前から來てる ものではありませんか。 細かい日常の生活から-

六十人樂まる會として、この無駄 - 一般の現場でするといる主義にしたいこれは一人でも実まったらを歌にしたい あり、その間の差は松一時間、低いな人と、五時頃になつて來る人と の仕事をするとしたら随分大きな 要される時なのです。昨日強つて 「元気で」などと接渉して置き数 から」など、接渉をし、埠頭で更

日

か識の分らない時間の使ひ方です。にはねばなりません。ハンケチを離るなどは、一體何をしてゐるの うといふもの、ハンケチは上手に用事があるから」とかいつて先に 出し入れに夏の滋味が見る酸れや に逢つて、しかも船の出ぬ中に「 本場とされてゐますが山陽一無は無に六月から八月までが、日本内地で一年酸の凝默がはどの低あるかといへば平均四百回を越えるといふから相當なものです。その内でも上州、京都、山陽と山陰の境などは有名な「雷」の おません、それでも僕にゴロ、ゴロとやることがありま りません、それでも隣にゴロ、ゴロとやることがあり窓会に、雷さまは日本内地ではついました。 出し入れに夏の凉味が見え際れや 町用でもあり、また伊達でもありい季節となりました。 ハンケテは となりました。ハンケテはいつまでも顔をこしくこすつて



が多く、この三ヶ月で

◆・・二科は二科で元老 概に引き扱かれ源の 概に引き扱かれ源の

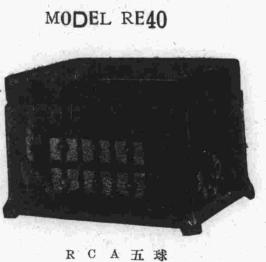


Porunsurck.

入元田中蓄音器店 大連市伊勢町一〇六 書記:一四一五番

一般御家庭向ラヂオ蓄音器兼用で御座い

他に各種多數蓄音器及舶來ラギ



オールウエイブ・ラヂオご電氣蓄音器を 組合せて出來た機械です御序の節是非一

や鰮は発送上魚の中でも主者で であかれ」といふことにな などの発表費を百分率。 を整成など並べて難形を定めて手軽く行い を整め間に置き、炊事となると絶り、驚動に行く時、何處で何となった。 り、驚動に行く時、何處で何となった。 の無駄があつて、夢所の騰にはなると絶り。 野は並人よりむしる観だしい値のをいのですが、このため玉婦の変 ごこ ろがこの動き方に多

◆映画館… 食事時間などもキチンと定めて置しています。 ◇服設の筆美……内地から ◇のも不懈の一つ。 動を食べたりする人が多いのいやうです。何とかなりませ は概になつてしまひます。

すると入り離かつたり、入つ さんあつても、さて入らうと 掌さんは次の停留所をはつき ても特殊な勉強に役立つ本が いつたいに當地の女性に

にレースの縁とり、疑慢に脈が何 用は平均一邊十一吋、最大十四吋が、人間では使へません。ご婦人

二ご存じてすか?



パンケテの生地は衝突の瞬い順に

のもっなります

セトラ

見たのであつた。そし 値する程優れた映画と

がし、変響なり歌響なり体息の時 に対すいい。 でもつと合理的に使って時間を眺 日出 と共に起き日送と共 をもつと合理的に使って時間を眺 日出 と共に起き日送と共 をもつと合理的に使って時間を眺 日出 と共に起き日送と共 をもつと合理的に使って時間を眺 日出 と共に起き日送と共

出來るやうになつたといぐこ

再び歩き、手を助かすことが

識であらう。實は自

からである。意志強い事業家を父

この際しい駅名に認いれていっとの際しい駅名に認いけない。この際しい駅名に認いいれているとであららっていては、これは全然がいへば、これは全然がいへば、これは全然がいへば、これは全然がいへば、これは全然が

を心に撃するといる疾病…

つて興へたのです、その結果 果からカルシュームを除き

疾病の手掌

風から探つてきたての 利二ヶ月前から警戒學者が 彼女は最初足を聞されました。その時

手製造と

MODEL 322

RCA 六球

多數入荷致しました 米國製RCA新發賣各種只今



八日午後二時記者應と會見し左の八日午後二時記者應と會見し左の

債線のゲーデ髪更が八月三十

白玉山の盛儀。(上)祭典の全景(中)田中祭

脂に命じて詳細に帳簿の検閲を

をなしたので不識を

八月卅一日夜、三時間でゲーヂ更改

本增發

滿ソ直通も促進一旦

一つ、あることは脱環の如「鹿に同人を発官蔵分に附すること」に を構した事態を告付し、四、五萬國に上る公金を費得した事態を告付し、四、五萬國に上る公金を費得した事態を告付し、四、五萬國に上る公金を費得した事態を出し、昭和四年以來、總計二十と を出し、昭和四年以來、總計二十と を出し、昭和四年以來、總計二十と を出し、昭和四年以來、總計二十と

青島總領事の監督上の責任問題も

生じてゐる

機事局に送局、追つて起訴するになったが、更に黙視聴は八日

八連、哈爾濱直通の

護團

り彌固

きのふ、演

智の

壯觀

問題の人茂木氏

遂に巨額の公金を着服するに至る

八日夕、檢事局へ送致

日高人事課長の宅へ姿を現はし自首したが同氏は非常に思歡してゐるので學院學院行為島副領事茂木藤次郎氏(『と)は七日夜十一時頃に至り突然外務省『東京特體八日舊』 摩察総会をりけて上京の姿を纏の失齢をなし 世人の注目を惹いて居

動續二十年の模範官吏 意外の犯行に外務省驚く

お完計機となって居る事を殺見し 中の人物で悪黴の一巡査より身を 中の人物で悪黴の一巡査より身を 中の人物で悪黴の一巡査より身を 中の人物で悪黴の一巡査より身を 部生となり常島郷領事館に就職ご

相場の失敗がもと 異数の機能を分けて融領 その有能練達ぶりを誤

々は何れも事の意外に 脳いてるる 官吏だけに同歌領事を知る程の人 官吏だけに同歌領事を知る程の人 **新京、吉林間**

皇帝御訪日の盛襲を永遠に記念し【新京響話】新京特別市公署では

一、午前十一時五十分より約卅分 職。は

不可分の聖旨の真義を國民に

となすべく

五日より新京、吉林間及び内軍のアルシャン温泉のバス無数をのアルシャン温泉のバス無数を

る同日午前十一時五十分を特に路端南國元首の初の御會見の意義あ 新京防空演習 愈よ、本舞臺

後一時から關東軍憲兵司 と探察がある響 と探察がある響

令部新鵬会に於いて統党部職員を一向は防空流習當日の燈火管制は約 の注意(要項)

十一日から開始さる

終了、山上に於て遺版一 の順序で執行され、終りに君ケ代 祭主、祭典委 特別三等

日本郵船大連出張所 十二日正午 十三日午前十時 長 崎 應見馬 三二國 三八國 一七國 一七國

一同の画會 金二千圓を同國宛寄贈した震災に對し同情の意を表する

置中の所大艦成案を得四月六日 八日)の戦は「の顧言が行はれた 野九姓り、畔 印度震災 野九姓り、畔 印度震災 野九姓り、畔 印度震災

於運長崎鹿兒島行

は先月二十一日

日報國通』日本赤十字社

大連設 十日午前十一時

修蔵、大脈行事、祭主、祭典委祭の離式が擧げられ

鹿兒島着 十二日 長 崎 着 十二日

奉天の惨事

ネツト 倶樂部開場。 女敵を斬殺す

『奉天電話』七日午後十時頃奉天棚話』七日午後十時頃奉天棚話』七日午後十時頃奉天棚にと田中はつと飲酒中中山富文郎(**)が、同様の職者小山富文郎(**)が、同様の職者小地にと田中はつと飲酒中

やるがと治療詞を残して旭樓を中山と口論の場句がよし殺して地様を

明

日曜

の

奉

仕品

特上パナナ百分六

て出たので中島印度主任が敗縄の 上一際留置した、一方被害者中山 は直に溝鋸膀胱に入院せしめ手業 を腹したが出血過だしく午前七時 前九時半頃鶴田が奉天署に自首し奉天署では直に被人捜査中八日午

行ひ、網い

後四時か

先う差離って**製**員同士の根丘数 総配方を鑑戦所難に电識したが を一般が発展が主義を表現したが 二十餘名、協議の結果は使月一果まつたのは聚田高等主田以下 あつた。

ラの店

一勝す

安東警務局員

の遭難

應援隊急行す

きのふの早慶

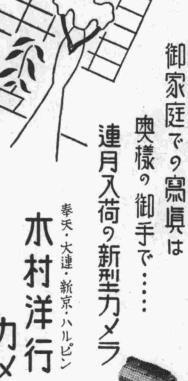
田、碣石と安打を織けて一點を先 を 方川田石井村 井田 國勝本碣櫻中村 井田 大谷川濱島澤野甸原田 大谷川濱島澤野甸原田 大谷川濱島澤野甸原田 大谷川濱島澤野甸原田 大谷川濱島澤野甸原田 大谷川濱島澤野甸原田

東職第二島大東海附近で、慰慰帝東職第二島大東海附近で、慰慰帝東職第二島大東海附近で、慰慰帝

何は成績は左の如く三A二にて たな

出名は戦死、多數行方不明となっ と、裁數に残して歐盟城から起き でしたが対比に向ったが安東よりも 関接脈が対比に向ったが安東よりも

林檎の影も薄らいだ昨今豊富な貯ひ自慢の冷藤林檎を特賣奉仕致します クランボ 百 タ 十 五 銭 八連栃木農場體源斯販賣所 電 語語級





******************* アイスクリーム器 氷 パ サイフフオン A A A B • 返品返金自由 •• 1100-1・140 旅順金州甘井子無賃配達 子 供 敦 帳 ・四八……… 1・四五 ボイルカーテン • 四元 01・10

帽兒山驛に

結成運動 奉天防護團

共匪猛襲す

部役員会を開催し歳後の 波宮を指 で就事會を開催。所護監理が十章。 三十八ヶ條及び市所膨胀地が五章。 三十八ヶ條及び市所膨胀地が五章。 三十八ヶ條の原案を報議し一部修正 の後可戻したが來る十七日甦に支

ても、不可抗力的突襲事故に駄料學萬能の現代機構の中にあつ

といふのである。

しては人力の如何ともすべからしては本を強かるお役所らしい極であるが であるが であるが であるが この 沙臓 頭に成立したところ流

總局長北滿

仰訪日記念

民體

「四月六日」ご決定

制中の注意

れに巡査同乗の上自動車その他

動を開始する筈である

學聯競技

なを得ざる 間サイレンを吹き鳴らす響い 午前七時五ヶ所の防空観報で一分 の事情で中止せらるゝ場合は同日 一日の見楽演者が降雨その他

大の三揆参加の下に融行するが本大の三揆参加の下に融行するが本

特價

日玉山本祭

から山へ大賑はひ

納骨祠前の盛典

(1)百米(2)砲丸投(3)干五百 (1)百米(7)走市跌(8)高陸礦(9) 百米(7)走市跌(8)高陸礦(9)

義捐金

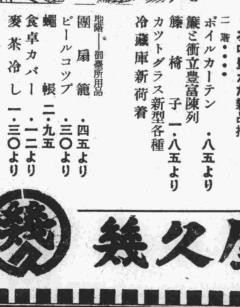
滿鐵軟式野球 準優勝戰

収式野球部主催の満郷牧式野

來る十日午後四時四十分より滅似 球場において墾行する由 大連検車區9A—1工場響欄 勝戦の戦績左の如しなは愛勝戦は球大會第十二日目たる七日の准優

品》 用

夏を涼しく――



調の調

……一·四〇より ……六·〇〇より

速

浪華洋行特製 **る所濃浪華洋行調の粋の粋であります** しかもタッチラフな清楚感は何人にも好愛され しつかりした編み方 それにすつきりした帽型 純良本パナマ……アートパナマ…… 金金三圓五十二 圖錢圖 浪

警報の急廻狀が飛び、人々は女まつたのである。

ゆび一切其外切傷腫物 火傷、痔疾等の良藥

夜のうちに町はすつかり御殿して たといふ噂なども、像はつてくるへおびえる木の薬に似てゐる。一一親分に呼とめられて、"盃"を薦つ

金質の

安全無害の

ぎ

理髮器具

和洋双物

に見幼乳の性秘便

大浦の岩太郎

けさまに合圖の態煙が打場けられ

たなびき、たちまち下田港の空

陰骸な黒雲におほはれたやう

(+)

(108)

て港内の測量をやつてゐたが、次で、デアーナ號は、端艇をおろし

飲み過ぎには 天才

大瓶小瓶の二種あり

福逸ドラレ 毛髮營養料ご "

要する

12

F から

世界的有名 店理代洲滿全社會品粧化ーレラド逸獨

食べ過ぎ 良、効 番 糖衣 禁店 1.00

係る

貴女の决心

つにどざいます

電話 三・六五四四番 八 鑛 業 所

毛.

髪を美し

撃井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

連大

带的河三場公西市建大 番 O一四五·二話電

外観のみ模せる模造品が數多存在して居りますが自動多存在して居りますが自動を存在して居りますが自動を行行の價値が有るでせうか? 若し貴方の自動・電気装置に付いて御困りの節気装置に付いて御困りの節気装置に付いて御困りの節気を指した。 どに依り廣く愛用されて居其の純良なる價値ご信賴性マグネトー及びホーン等はマグネトー及びホーン等は スパーク ブラ

腹)膜炎·神經

て副作用なく看護者の手敷を省き得らる。 總ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸 液狀濕布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にし 作用を鶯み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。 エキホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奬せられ 御注意 近時類似粗悪品多數あり必ずエキホスと御指名希ふ

包

二五三一 * 〇 五 五 〇 〇 瓦 瓦 瓦 瓦 元造製

(星進代無集告報職責)

0.14 (E)

精近 力 () 削 的 一个日は一頭が重いボンヤリする讀書や裁縫が進まれこんな時に \mathcal{H} 見が疾内 AR 用最新藥

生氣を回復し光澤を増しフケを制へます スストは品質至純な植物性ポマ マードです



7

炒晾井田京榮堂

華泉名ショ 天城屋ン

部部